

(様式第9)

神大医総第207号
平成19年10月1日

厚生労働大臣

殿

国立大学法人神戸大学
学長 野上 智

神戸大学医学部附属病院の業務に関する報告について

標記について、医療法第12条の3の規定に基づき、平成18年度の業務に関して報告します。

記

- 1 高度の医療の提供の実績 → 別紙参照(様式第10)
- 2 高度の医療技術の開発及び評価の実績 → 別紙参照(様式第11)
- 3 高度の医療に関する研修の実績

研修医の人数	94 人
--------	------

(注) 前年度の研修医の実数を記入すること。

- 4 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の体系的な管理方法
→ 別紙参照(様式第12)
- 5 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法及び閲覧の実績
- 6 他の病院又は診療所から紹介された患者に対する医療提供の実績
→ 別紙参照(様式第13)
- 7 医師、歯科医師、薬剤師、看護師及び准看護師、管理栄養士その他の従業者の員数

職種	常勤	非常勤	合計	職種	員数	職種	員数
医師	301人	98人	378.6人	看護業務補助	5人	診療エックス線技師	0人
歯科医師	7人	10人	15.5人	理学療法士	6人	臨床検査技師	48人
薬剤師	23人	23人	43.7人	作業療法士	3人	衛生検査技師	1人
保健師	0人	0人	0.0人	視能訓練士	9人	その他	0人
助産師	25人	0人	25.0人	義肢装具士	0人	あん摩マッサージ指圧師	0人
看護師	625人	10人	661.2人	臨床工学技士	14人	医療社会事業従事者	0人
准看護師	2人	4人	3.5人	栄養士	0人	その他の技術員	6人
歯科衛生士	0人	2人	2.0人	歯科技工士	1人	事務職員	169人
管理栄養士	7人	0人	7.0人	診療放射線技師	35人	その他の職員	16人

- (注) 1 報告を行う当該年度の10月1日現在の員数を記入すること。
 2 栄養士の員数には、管理栄養士の員数は含めないで記入すること。
 3 「合計」欄には、非常勤の者を当該病院の常勤の従事者の通常の勤務時間により常勤換算した員数と常勤の者の員数の合計を小数点以下2位を切り捨て、小数点以下1位まで算出して記入すること。それ以外の欄には、それぞれの員数の単純合計員数を記入すること。

- 8 入院患者、外来患者及び調剤の数
 歯科、矯正歯科及び小児歯科の入院患者及び外来患者の数

	歯科等以外	歯科等	合計
1日当たり平均入院患者数	729.8人	16.3人	746.1人
1日当たり平均外来患者数	1,631.9人	78.5人	1,710.4人
1日当たり平均調剤数		1,361	剤

- (注) 1 「歯科等」欄には、歯科、矯正歯科、小児歯科を受診した患者数を、「歯科等以外」欄にはそれ以外の診療科を受診した患者数を記入すること。
 2 入院患者数は、年間の各科別の入院患者延数(毎日の24時現在の在院患者数の合計)を暦日で除した数を記入すること。
 3 外来患者数は、年間の各科別の外来患者延数をそれぞれ病院の年間の実外来診療日数で除した数を記入すること。
 4 調剤数は、年間の入院及び外来別の調剤延数をそれぞれ暦日及び実外来診療日数で除した数を記入すること。

高度の医療の提供の実績

1 高度先進医療の承認の有無及び取扱い患者数

高度先進医療の種類(医科)	承認	取扱い患者数
・顔面骨又は頭蓋骨の観血的移動術	有・ <input type="radio"/> 無	人
・培養細胞による先天性代謝異常診断	有・ <input type="radio"/> 無	人
・溶血性貧血症の病因解析及び遺伝子解析診断法	有・ <input type="radio"/> 無	人
・経皮的埋め込み電極を用いた機能的電子刺激療法	有・ <input type="radio"/> 無	人
・人工括約筋を用いた尿失禁の治療	有・ <input type="radio"/> 無	人
・人工中耳	有・ <input type="radio"/> 無	人
・実物大臓器立体モデルによる手術計画	<input checked="" type="radio"/> 有・無	2人
・性腺機能不全の早期診断法	有・ <input type="radio"/> 無	人
・経皮的レーザー椎間板切除術(内視鏡下を含む)	有・ <input type="radio"/> 無	人
・造血器腫瘍細胞における薬剤耐性遺伝子産物P糖蛋白の測定	有・ <input type="radio"/> 無	人
・スキンドファイバー法による悪性高熱症診断法	有・ <input type="radio"/> 無	人
・血小板膜糖蛋白異常症の病型及び病因診断	有・ <input type="radio"/> 無	人
・焦点式高エネルギー超音波療法	有・ <input type="radio"/> 無	人
・オープンMRを用いた腰椎椎間板ヘルニアに対するヤグレーザーによる経皮的椎間板減圧術	有・ <input type="radio"/> 無	人
・肺腫瘍のCTガイド下気管支鏡検査	有・ <input type="radio"/> 無	人
・先天性血液凝固異常症の遺伝子診断	有・ <input type="radio"/> 無	5人
・筋緊張性ジストロフィーのDNA診断	有・ <input type="radio"/> 無	人
・SDI法による抗がん剤感受性試験	有・ <input type="radio"/> 無	人
・内視鏡下頸部良性腫瘍摘出術	有・ <input type="radio"/> 無	人
・栄養障害型表皮水疱症のDNA診断	有・ <input type="radio"/> 無	人
・家族性アミロイドーシスのDNA診断	有・ <input type="radio"/> 無	人
・三次元形状解析による顔面の形態的診断	有・ <input type="radio"/> 無	人
・マス・スペクトロメトリーによる家族性アミロイドーシスの診断	有・ <input type="radio"/> 無	人
・抗がん剤感受性試験	有・ <input type="radio"/> 無	人
・子宮頸部前がん病変のHPV-DNA診断	有・ <input type="radio"/> 無	15人
・不整脈疾患における遺伝子診断	有・ <input type="radio"/> 無	人
・腹腔鏡下肝切除術	有・ <input type="radio"/> 無	人
・画像支援ナビゲーション手術	<input checked="" type="radio"/> 有・無	30人
・悪性腫瘍に対する粒子線治療	有・ <input type="radio"/> 無	人
・エキシマレーザーによる治療的角膜切除術	有・ <input type="radio"/> 無	人
・成長障害のDNA診断	<input checked="" type="radio"/> 有・無	人
・生体部分肺移植術	有・ <input type="radio"/> 無	人
・門脈圧亢進症に対する経頸静脈肝内門脈大循環短絡術	有・ <input type="radio"/> 無	2人
・乳房温存療法における鏡視下腋窩郭清術	有・ <input type="radio"/> 無	人
・悪性黒色腫におけるセンチネルリンパ節の遺伝子診断	有・ <input type="radio"/> 無	人
・腫瘍性骨病変及び骨粗鬆症に伴う骨脆弱性病変に対する経皮的骨形成術	有・ <input type="radio"/> 無	人
・声帯内自家側頭筋膜移植術	有・ <input type="radio"/> 無	人
・骨髄細胞移植による血管新生療法	有・ <input type="radio"/> 無	人
・ミトコンドリア病のDNA診断	有・ <input type="radio"/> 無	人
・悪性黒色腫又は乳がんにおけるセンチネルリンパ節の同定と転移の検索	<input checked="" type="radio"/> 有・無	6人
・鏡視下肩峰下腔徐圧術	有・ <input type="radio"/> 無	2人

高度先進医療の種類(医科)	承認	取扱い患者数
・神経変性疾患のDNA診断	有・ <input type="radio"/> 無	5人
・脊髄性筋萎縮症のDNA診断	<input checked="" type="radio"/> 有・無	11人
・難治性眼疾患に対する羊膜移植術	有・ <input type="radio"/> 無	人
・固形がんに対する重粒子線治療	有・ <input type="radio"/> 無	人
・脊椎腫瘍に対する腫瘍脊椎骨全摘術	有・ <input type="radio"/> 無	人
・カフェイン併用化学療法	有・ <input type="radio"/> 無	人
・31P-磁気共鳴スペクトロスコピーとケミカルシフト画像による糖尿病性足病変の非侵襲的診断	有・ <input type="radio"/> 無	人
・特発性男性不妊症又は性腺機能不全症の遺伝子診断	有・ <input type="radio"/> 無	人
・胎児尿路・羊水腔シャント術	有・ <input type="radio"/> 無	人
・遺伝性コプロポルフィン症のDNA診断	有・ <input type="radio"/> 無	人
・固形腫瘍(神経芽腫)のRNA診断	有・ <input type="radio"/> 無	人
・硬膜外腔内視鏡による難治性腰下肢痛の治療	有・ <input type="radio"/> 無	人
・重症BCG副反応症例における遺伝子診断	有・ <input type="radio"/> 無	人
・自家液体窒素処理骨による骨軟部腫瘍切除後骨欠損の再建	有・ <input type="radio"/> 無	人
・臍腫瘍に対する腹腔鏡補助下臍切除術	有・ <input type="radio"/> 無	2人
・低悪性度非ホジキンリンパ腫の遺伝子診断	有・ <input type="radio"/> 無	人
・悪性脳腫瘍に対する抗がん剤治療における薬剤耐性遺伝子解析	有・ <input type="radio"/> 無	人
・高発がん性遺伝性皮膚疾患のDNA診断	有・ <input type="radio"/> 無	人
・筋過緊張に対するmuscle afferent block(MAB)治療	有・ <input type="radio"/> 無	人
・Q熱診断における血清抗体価測定及び病原体遺伝子診断	有・ <input type="radio"/> 無	人
・エキシマレーザー冠動脈形成術	<input checked="" type="radio"/> 有・無	10人
・活性化Tリンパ球移入療法	有・ <input type="radio"/> 無	人
・抗がん剤感受性試験(CD-DST法)	有・ <input type="radio"/> 無	人
・胸部悪性腫瘍に対するラジオ波焼灼療法	有・ <input type="radio"/> 無	人
・家族性アルツハイマー病の遺伝子診断	<input checked="" type="radio"/> 有・無	人
・腎悪性腫瘍に対するラジオ波焼灼療法	有・ <input type="radio"/> 無	人
・膀胱尿管逆流症に対する腹腔鏡下逆流防止術	有・ <input type="radio"/> 無	人
・中枢神経白質形成異常症の遺伝子診断	有・ <input type="radio"/> 無	人
・三次元再構築画像による股関節疾患の診断と治療	有・ <input type="radio"/> 無	人
・樹状細胞及び腫瘍抗原ペプチドを用いたがんワクチン療法	有・ <input type="radio"/> 無	人
・内視鏡下甲状腺がん手術	有・ <input type="radio"/> 無	人
・骨腫瘍のCT透視ガイド下経皮的ラジオ波焼灼療法	有・ <input type="radio"/> 無	人
・泌尿生殖器腫瘍の後腹膜リンパ節転移に対する腹腔鏡下リンパ節郭清術	有・ <input type="radio"/> 無	人
・HLA抗原不一致血縁ドナーからのCD34陽性造血幹細胞移植	有・ <input type="radio"/> 無	人
・下肢静脈瘤に対する血管内レーザー治療法	有・ <input type="radio"/> 無	人
・頸椎椎間板ヘルニアに対するヤグレーザーによる経皮的椎間板減圧術(CT透視下法)	有・ <input type="radio"/> 無	人
・胎児胸腔・羊水腔シャントチューブ留置術	有・ <input type="radio"/> 無	人
・活性化血小板の検出	有・ <input type="radio"/> 無	人
・早期胃がんに対する腹腔鏡下センチネルリンパ節検索	有・ <input type="radio"/> 無	人
・ケラチン病の遺伝子診断	有・ <input type="radio"/> 無	人
・隆起性皮膚線維肉腫の遺伝子診断	有・ <input type="radio"/> 無	人
・末梢血幹細胞(CD34陽性細胞に限る。)による血管再生治療	有・ <input type="radio"/> 無	人
・末梢血単核球移植による血管再生治療	有・ <input type="radio"/> 無	人

高度先進医療の種類(医科)	承認	取扱い患者数
・副甲状腺内活性型ビタミンD(アナログ)直接注入療法	有・ <input type="radio"/> 無	人
・グルタミン受容体自己抗体による自己免疫性神経疾患の診断	有・ <input type="radio"/> 無	人
・腹腔鏡下広汎子宮全摘出術	有・ <input type="radio"/> 無	人
・一絨毛膜性双胎妊娠において発症した双胎間輸血症候群に対する内視鏡的胎盤吻合血管レーザー焼灼術	有・ <input type="radio"/> 無	人
・自己腫瘍(組織)を用いた活性化自己リンパ球移入療法	有・ <input type="radio"/> 無	人
・自己腫瘍(組織)及び樹状細胞を用いた活性化自己リンパ球移入療法	有・ <input type="radio"/> 無	人

高度先進医療の種類(歯科)	承認	取扱い患者数
・インプラント義歯	<input checked="" type="radio"/> 有・無	40人
・顎顔面補綴	有・ <input type="radio"/> 無	人
・顎関節症の補綴学的治療	有・ <input type="radio"/> 無	人
・歯周組織再生誘導法	有・ <input type="radio"/> 無	人
・接着ブリッジによる欠損補綴並びに動揺歯固定	有・ <input type="radio"/> 無	人
・光学印象採得による陶材歯冠修復法	有・ <input type="radio"/> 無	人
・エックス線透視下非観血的唾石摘出術	有・ <input type="radio"/> 無	人
・レーザー応用による齶蝕除去・スケーリングの無痛療法	有・ <input type="radio"/> 無	人
・顎関節鏡視下レーザー手術併用による円板縫合固定術	有・ <input type="radio"/> 無	人
・顎関節脱臼内視鏡下手術	有・ <input type="radio"/> 無	人
・耳鼻いんこう科領域の機能障害を伴った顎関節症に対する中耳伝音系を指標とした顎位決定法	有・ <input type="radio"/> 無	人

先進医療の種類	承認	取扱い患者数
高周波切除器を用いた子宮腺筋症核出術	有・ <input type="radio"/> 無	人
自動吻合器を用いた直腸粘膜脱又は内痔核手術(PPH)	有・ <input type="radio"/> 無	人
画像支援ナビゲーションによる膝靭帯再建手術	有・ <input type="radio"/> 無	2人
凍結保存同種組織を用いた外科治療	有・ <input type="radio"/> 無	人
強度変調放射線治療	有・ <input type="radio"/> 無	人
胎児心超音波検査	有・ <input type="radio"/> 無	人
内視鏡下小切開泌尿器腫瘍手術	有・ <input type="radio"/> 無	人
画像支援ナビゲーションによる内視鏡下鼻内副鼻腔手術	有・ <input type="radio"/> 無	20人
インプラント義歯	有・ <input type="radio"/> 無	人
顎顔面補綴	有・ <input type="radio"/> 無	人
人工中耳	有・ <input type="radio"/> 無	人
歯周組織再生誘導法	有・ <input type="radio"/> 無	人
抗がん剤感受性試験	有・ <input type="radio"/> 無	人
腹腔鏡下肝切除術	有・ <input type="radio"/> 無	人
生体部分肺移植術	有・ <input type="radio"/> 無	人
活性化血小板の検出	有・ <input type="radio"/> 無	人
末梢血幹細胞による血管再生治療	有・ <input type="radio"/> 無	人

先進医療の種類	承認	取扱い患者数
カラー蛍光観察システム下気管支鏡検査及び光線力学療法	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
先天性銅代謝異常症の遺伝子診断	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
超音波骨折治療法	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
眼底三次元画像解析	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	8,000人
CYP2C19遺伝子多型検査に基づくテーラーメイドのヘリコバクター・ピロリ除菌療法	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
非生体ドナーから採取された同種骨・靭帯組織の凍結保存	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
X線CT診断装置及び手術用顕微鏡を用いた歯根端切除手術	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
定量的CTを用いた有限要素法による骨強度予測評価	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人

(注) 1 「取扱い患者数」欄には、前年度の年間実患者数を記入すること。

2 高度先進医療で上の表に掲げられていないものを行っている場合は、空欄の部分に記入すること。

3 先進医療で上の表に掲げているものは、今年度の業務に関する報告の対象ではないが来年度以降の参考のため記入すること。

2 特定疾患治療研究事業対象疾患についての診療

疾患名	取扱い患者数	疾患名	取扱い患者数
・ベーチェット病	72人	・モヤモヤ病(ウイリス動脈輪閉塞症)	17人
・多発性硬化症	44人	・ウェゲナー肉芽腫症	5人
・重症筋無力症	62人	・特発性拡張型(うっ血型)心筋症	98人
・全身性エリテマトーデス	290人	・多系統萎縮症	32人
・スモン	2人	・表皮水疱症(接合部型及び栄養障害型)	1人
・再生不良性貧血	19人	・膿疱性乾癬	0人
・サルコイドーシス	33人	・広範脊柱管狭窄症	3人
・筋萎縮性側索硬化症	10人	・原発性胆汁性肝硬変	42人
・強皮症, 皮膚筋炎及び多発性筋炎	208人	・重症急性膵炎	6人
・特発性血小板減少性紫斑病	29人	・特発性大腿骨頭壊死症	37人
・結節性動脈周囲炎	22人	・混合性結合組織病	41人
・潰瘍性大腸炎	118人	・原発性免疫不全症候群	4人
・大動脈炎症候群	23人	・特発性間質性肺炎	3人
・ビュルガー病	24人	・網膜色素変性症	46人
・天疱瘡	26人	・プリオン病	1人
・脊髄小脳変性症	51人	・原発性肺高血圧症	5人
・クローン病	37人	・神経線維腫症	18人
・難治性の肝炎のうち劇症肝炎	2人	・亜急性硬化性全脳炎	0人
・悪性関節リウマチ	13人	・バッド・キアリ(Budd-Chiari)症候群	2人
・パーキンソン病関連疾患	86人	・特発性慢性肺血栓栓症(肺高血圧型)	11人
・アミロイドーシス	5人	・ライソゾーム病(ファブリー[Fabry]病)含む	0人
・後縦靭帯骨化症	27人	・副腎白質ジストロフィー	1人
・ハンチントン病	0人		

(注)「取扱い患者数」欄には、前年度の年間実患者数を記入すること。

3 病院・臨床検査部門の概要

臨床検査及び病理診断を実施する部門の状況	① 臨床検査部門と病理診断部門は別々である。 ② 臨床検査部門と病理診断部門は同一部門にまとめられている。		
臨床部門が病理診断部門或いは臨床検査部門と開催した症例検討会の開催頻度	消化器、呼吸器、血液などで週一回～月一回の頻度で症例検討会を開催、剖検症例CPCは院内例全例を実施、月二～三回程度。		
剖検の状況	剖検症例数	46 例	剖検率 21.3 %

高度の医療技術の開発及び評価の実績

1 研究費補助等の実績

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額	補助元又は委託元
固体レベルにおけるインスリンシグナル伝達ネットワークとその統合	春日 雅人	糖尿病代謝・消化器・腎臓内科学、糖尿病内科、消化器内科	135,200,000	補委 文部科学省
脂肪細胞の生理と病理における機能ゲノム研究	小川 涉	糖尿病代謝・消化器・腎臓内科学、糖尿病内科、消化器内科	7,300,000	補委 文部科学省
糖尿病疾患関連遺伝子の同定と医療への応用	春日 雅人	糖尿病代謝・消化器・腎臓内科学、糖尿病内科、消化器内科	39,700,000	補委 文部科学省
ヘリコバクターピロリcag pathogenicity islandの機能解析	東 健	ICMRT(東)	3,600,000	補委 文部科学省
胎児性ガンマ免疫グロブリン受容体を介したガンマグロブリンの分泌機構とその役割	吉田 優	ICMRT(東)	3,000,000	補委 文部科学省
脂肪細胞の細胞周期制御機構と治療標的とした肥満症治療法の確立とその応用	阪上 浩	糖尿病代謝・消化器・腎臓内科学、糖尿病内科、消化器内科	3,700,000	補委 文部科学省
児童養護施設入所児の精神医学的評価とその治療に関する研究	田中 究	精神神経科学、精神科神経科	900,000	補委 日本学術振興会
二層法を用いた生体障島移植の実験的、臨床的検討	黒田 嘉和	消化器外科学、消化器・乳腺外科	5,500,000	補委 日本学術振興会
VEGFを分子標的とした新規抗脳浮腫療法の開発	甲村 英二	脳神経外科学、脳神経外科	2,800,000	補委 日本学術振興会
骨肉腫再発巣および骨転移に対する臓器特異性プロモーターを用いた遺伝子治療臨床研究	秋末 敏宏	整形外科、整形外科、リハビリテーション部	1,300,000	補委 日本学術振興会
緑内障ならびに糖尿病網膜症における網膜内神経・グリア異常相互作用の解析	根木 昭	眼科学、眼科	1,100,000	補委 日本学術振興会
フィリピンで多発するメープルシロップ尿症に関する分子疫学調査	松尾 雅文	小児科学、小児科、周産母子センター(小児科)、親子の心療部	3,300,000	補委 日本学術振興会
肝臓における糖脂質代謝関連遺伝子の新規な発現制御経路の同定とその解析	小川 涉	糖尿病代謝・消化器・腎臓内科学、糖尿病内科、消化器内科	5,900,000	補委 日本学術振興会
自殺脳扁桃体における自殺関連候補遺伝子の同定と神経画像学的評価への応用	白川 治	精神神経科学、精神科神経科	2,300,000	補委 日本学術振興会
正常真皮、瘢痕、ケロイドにおける細胞膜リン脂質脂肪酸組成解析～傷痕ゼロを目指して	寺師 浩人	形成外科	3,000,000	補委 日本学術振興会
治療遺伝子を用いた腰痛に対する低侵襲治療システムの開発	土井田 稔	整形外科、整形外科、リハビリテーション部	6,240,000	補委 日本学術振興会
オーダーメイド医療による胃癌予防戦略の開発	東 健	ICMRT(東)	14,690,000	補委 日本学術振興会
個体の寿命に影響する成長ホルモン-IGF-I系の役割とその機序の解明	千原 和夫	内分泌代謝・神経・血液腫瘍内科学、内分泌内科、神経内科、血液腫瘍内科	14,300,000	補委 日本学術振興会
eNOSTランスジェニックマウスを用いた男性不妊に対する新たな治療法の開発	藤澤 正人	腎泌尿器科学、泌尿器科	10,400,000	補委 日本学術振興会
子宮筋腫発育の性ステロイド制御機構解析に基づく新しい治療法開発に向けた戦略的研究	丸尾 猛	女性医学、産科婦人科、周産母子センター(産科婦人科)	11,310,000	補委 日本学術振興会
嗅神経細胞再生の分子機構解明と嗅覚再生医療に関する研究	丹生 健一	耳鼻咽喉・頭頸部外科学、耳鼻咽喉科	7,540,000	補委 日本学術振興会
CD44V8-10 isoformが癌細胞の浸潤、転移能に与える影響について	原 勲	腎泌尿器科学、泌尿器科	600,000	補委 日本学術振興会
二層保によるone donor-multiple recipients障島移植	藤野 泰宏	消化器外科学、消化器・乳腺外科	1,100,000	補委 日本学術振興会
MHC拘束性に基づいた癌細胞・樹状細胞アロ融合による癌ワクチン療法の開発	神垣 隆	消化器外科学、消化器・乳腺外科	500,000	補委 日本学術振興会

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額	補助元又は委託元	
CGH、マイクロアレイの臨床応用による薬剤耐性悪性神経腫瘍の遺伝子診断の確立	河村 淳史	脳神経外科学、脳神経外科	900,000	補委	日本学術振興会
急性肺傷害に対するRNA干渉(RNAi)を応用した分子生物学的治療法の開発	三川 勝也	麻酔・周術期管理学、麻酔科、集中治療部	1,100,000	補委	日本学術振興会
尿道括約筋の再生に関する基礎的研究	山田 裕二	腎泌尿器科学、泌尿器科	600,000	補委	日本学術振興会
頭頸部癌に対する樹状細胞を用いた細胞免疫療法に関する研究	石田 春彦	耳鼻咽喉・頭頸部外科学、耳鼻咽喉科	500,000	補委	日本学術振興会
血管柄付き遊離長管骨移植による下顎再建における軟骨内骨化に関する分子生物学的研究	横尾 聡	顎口腔機能学、歯科口腔外科、手術部	1,100,000	補委	日本学術振興会
コンピュータ支援人工膝関節置換術の精度向上のための超音波装置の開発と臨床応用	村津 裕嗣	整形外科学、整形外科、リハビリテーション部	100,000	補委	日本学術振興会
高齢者メタボリック症候群における動脈硬化病変・ADL・精神機能に対する運動の効果	櫻井 孝	老年内科学、老年内科	900,000	補委	日本学術振興会
災害・緊急時の使用を目的としたポータブル骨形状可視化システムの開発	長宗 高樹	整形外科学、整形外科、リハビリテーション部	200,000	補委	日本学術振興会
遺伝子及びプロテオーム解析による小児白血病におけるメトレキサート等の毒性解明	栄田 敏之	薬剤部	1,600,000	補委	日本学術振興会
栄養環境感知システムとして機能するmTORシグナルの解明と生体での役割	原 賢太	老年内科学、老年内科	1,400,000	補委	日本学術振興会
動脈硬化性疾患の病態形成におけるToll-like受容体の役割の検討	川嶋 成乃亮	循環呼吸器病態学、循環器内科、呼吸器内科、冠動脈疾患治療部	1,800,000	補委	日本学術振興会
血管内皮特異的接着分子を標的とした糖尿病性血管障害の病態解明と治療法の開発	石田 達郎	循環呼吸器病態学、循環器内科、呼吸器内科、冠動脈疾患治療部	1,700,000	補委	日本学術振興会
糖尿病の脂質代謝異常および動脈硬化の成因にはたす血管内皮リパーゼの役割の解明	平田 健一	循環呼吸器病態学、循環器内科、呼吸器内科、冠動脈疾患治療部	1,800,000	補委	日本学術振興会
テアゾリン誘導体による1型糖尿病発症予防に関する基礎・臨床研究	永田 正男	老年内科学、老年内科	800,000	補委	日本学術振興会
1型糖尿病における主要自己インスリンに対する自己反応性T細胞の研究	森山 啓明	老年内科学、老年内科	1,100,000	補委	日本学術振興会
P16INK4aによる膵β細胞新生の調節	内田 亨	糖尿病代謝・消化器・腎臓内科学、糖尿病内科、消化器内科	1,700,000	補委	日本学術振興会
骨芽細胞における骨形成シグナルについての研究	梶 博史	内分泌代謝・神経・血液腫瘍内科学、内分泌内科、神経内科、血液腫瘍内科	1,100,000	補委	日本学術振興会
6番染色体長腕に位置する新たなリンパ腫関連遺伝子TFLの機能解析	山本 克也	内分泌代謝・神経・血液腫瘍内科学、内分泌内科、神経内科、血液腫瘍内科	1,000,000	補委	日本学術振興会
ヒトルーブス腎炎・マウスルーブス様腎炎におけるPD-1/PDリガンドの役割の研究	河野 誠司	臨床病態・免疫学、立証検査医学、検査部、輸血部、免疫内科	1,500,000	補委	日本学術振興会
アポトーシス制御による新生児脳白質髄鞘化障害の予防・治療に関する研究	常石 秀市	小児科学、小児科、周産母子センター(小児科)、親と子の心療部	1,500,000	補委	日本学術振興会
悪性黒色腫におけるホスファチジルイノシトール3キナーゼ活性化の意義及び調節機構	岡 昌宏	皮膚科学、皮膚科	1,700,000	補委	日本学術振興会
良性・悪性組織におけるAKTを介した放射線抵抗性のメカニズムの解析	岡本 欣晃	放射線医学、放射線科、放射線部	1,300,000	補委	日本学術振興会
臨床検体プロテオーム解析による癌患者の放射線感受性マーカー探索	谷口 尚範	放射線医学、放射線科、放射線部	1,300,000	補委	日本学術振興会
アミロイド分解酵素不活化により内在性幹細胞の神経再生効果は促進される	近藤 威	脳神経外科学、脳神経外科	500,000	補委	日本学術振興会
椎間板におけるplasmid vectorを用いたin vivoRNA干渉と応用	西田 康太郎	整形外科学、整形外科、リハビリテーション部	1,300,000	補委	日本学術振興会
末梢血由来細胞を用いた靭帯・半月板の再生に関する基礎研究	黒田 良祐	整形外科学、整形外科、リハビリテーション部	1,600,000	補委	日本学術振興会

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額	補助元又は委託元
人工呼吸器誘発肺傷害(VILI)の機序解明と治療の開発	仁科 かほる	麻酔・周術期管理学、麻酔科、集中治療部	1,000,000	補委 日本学術振興会
神経保護治療による糖尿病網膜症の抑制効果の検討	中村 誠	眼科学、眼科	1,000,000	補委 日本学術振興会
Fibulin遺伝子群変異による加齢黄斑変性症の臨床分類と治療効果の検討	山本 博之	眼科学、眼科	900,000	補委 日本学術振興会
自己由来細胞分化誘導システムによる新規人工再生口腔粘膜の開発	古森 孝英	顎口腔機能学、歯科口腔外科、手術部	1,300,000	補委 日本学術振興会
マウスの行動を指標とした高次脳機能異常(認知症・鬱)の病態解明	谷口 泰造	内分泌代謝・神経・血液腫瘍内科学、内分泌内科、神経内科、血液腫瘍内科	1,800,000	補委 日本学術振興会
オメガ3不飽和脂肪酸由来生理活性物質を用いた炎症性腸疾患に対する新規治療法の開発	吉田 優	ICMRT(東)	2,300,000	補委 日本学術振興会
肺高血圧症における血管内皮ROCK1の機能解析	力武 良行	循環呼吸器病態学、循環器内科、呼吸器内科、冠動脈疾患治療部	1,700,000	補委 日本学術振興会
エンドセリンによる血管新生制御を介した脂肪増殖機構の解明と肥満治療への応用	江本 憲昭	循環呼吸器病態学、循環器内科、呼吸器内科、冠動脈疾患治療部	2,300,000	補委 日本学術振興会
急性肺傷害に対するスフィンゴリン脂質代謝酵素を用いた遺伝子治療の試み	西村 善博	循環呼吸器病態学、循環器内科、呼吸器内科、冠動脈疾患治療部	1,800,000	補委 日本学術振興会
エネルギー代謝制御機構における転写因子KLF15の生理的意義の解明	阪上 浩	糖尿病代謝・消化器・腎臓内科学、糖尿病内科、消化器内科	2,100,000	補委 日本学術振興会
インスリン受容体基質Dok-1によるエネルギー代謝調節	野口 哲也	糖尿病代謝・消化器・腎臓内科学、糖尿病内科、消化器内科	2,300,000	補委 日本学術振興会
樹状細胞を用いたヒト1型糖尿病の発症予知と予防的免疫細胞療法	安田 尚史	老年内科学、老年内科	2,500,000	補委 日本学術振興会
ヒストン脱アセチル化酵素の膠原病病態への関与とその制御による治療法開発の検討	森信 暁雄	臨床病態・免疫学、立証検査医学、検査部、輸血部、免疫内科	2,200,000	補委 日本学術振興会
マイクロRNAの調節リウマチの病態への関与の解明と新規診断法の開発	中野 祐司	臨床病態・免疫学、立証検査医学、検査部、輸血部、免疫内科	1,900,000	補委 日本学術振興会
筋ジストロフィーに対するアンチセンス治療のノックアウトマウスを用いた検証	竹島 泰弘	小児科学、小児科、周産母子センター(小児科)、親子の心療部	2,000,000	補委 日本学術振興会
高速酸素造影核磁気共鳴画像による慢性閉塞性肺疾患の重症度及び治療効果判定法の開発	大野 良治	放射線医学、放射線科、放射線部	2,500,000	補委 日本学術振興会
移植時低酸素状態にある門脈内臓島に対する新しい酸素供給法による生着改善効果の検討	酒井 哲也	消化器外科学、消化器・乳腺外科	1,100,000	補委 日本学術振興会
重症急性膵炎におけるToll様受容体を介した免疫機構の解明と感染制御	上田 隆	消化器外科学、消化器・乳腺外科	1,700,000	補委 日本学術振興会
原発性肺癌発生の危険因子となるDNA修復遺伝子群内1塩基多型の同定および分析	眞庭 謙昌	呼吸循環器外科学、呼吸器外科、心臓血管外科、小児外科	1,600,000	補委 日本学術振興会
機能温存泌尿器科骨盤内手術確立のための解剖学的及び電気生理学的研究	武中 篤	腎泌尿器科学、泌尿器科	2,100,000	補委 日本学術振興会
口腔粘膜ケラチノサイトの細胞代謝と分化が創部上皮化に与える影響	尾島 泰公	顎口腔機能学、歯科口腔外科、手術部	800,000	補委 日本学術振興会
生活習慣病における生体時計の機能解析	野中 英美	循環呼吸器病態学、循環器内科、呼吸器内科、冠動脈疾患治療部	500,000	補委 文部科学省
気分安定薬の作用点に着目した自殺関連遺伝子の同定	西口 直希	精神神経科学、精神科神経科	1,100,000	補委 文部科学省
アミノグリコンド誘発難聴の新しいミトコンドリアDNA遺伝子変異の発見	谷本 均	耳鼻咽喉・頭頸部外科学、耳鼻咽喉科	800,000	補委 文部科学省
高齢嚥下障害患者における咽頭期障害の病態解明および治療法の確立	斎藤 幹	耳鼻咽喉・頭頸部外科学、耳鼻咽喉科	400,000	補委 文部科学省
遺伝子解析に基づく腎癌の抗癌剤耐性機構の解明	中村 任	薬剤部	1,600,000	補委 文部科学省

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額	補助元又は委託元
心筋・平滑筋特異的転写因子myocardinを制御する分子の同定と機能解析	河合 美樹	循環呼吸器病態学、循環器内科、呼吸器内科、冠動脈疾患治療部	1,700,000	⑩補委 文部科学省
脂質代謝制御におけるSTAT3の機能解析	井上 啓	糖尿病代謝・消化器・腎臓内科学、糖尿病内科、消化器内科	1,500,000	⑩補委 文部科学省
血中インスリン様成長因子-1濃度を規定する遺伝子および遺伝子多型の同定	飯田 啓二	内分泌代謝・神経・血液腫瘍内科学、内分泌内科、神経内科、血液腫瘍内科	2,000,000	⑩補委 文部科学省
カゼインキナーゼ1ε (CKIε) 発現ウイルスを用いた造血幹細胞の体外増幅	岡村 篤夫	内分泌代謝・神経・血液腫瘍内科学、内分泌内科、神経内科、血液腫瘍内科	900,000	⑩補委 文部科学省
硫酸化糖脂質による造血幹細胞移動の制御	片山 義雄	内分泌代謝・神経・血液腫瘍内科学、内分泌内科、神経内科、血液腫瘍内科	1,000,000	⑩補委 文部科学省
デュシャンヌ型筋ジストロフィーのアンチセンス治療に関する分子メカニズムの解明	羽原 靖晃	小児科学、小児科、周産母子センター(小児科)、親子の心療部	1,500,000	⑩補委 文部科学省
尿細管上皮イオンチャンネル・トランスポーター異常症の分子機構に関する研究	野津 寛大	小児科学、小児科、周産母子センター(小児科)、親子の心療部	900,000	⑩補委 文部科学省
メラノソームの細胞間輸送システムの解明	加茂 統良	皮膚科学、皮膚科	600,000	⑩補委 文部科学省
放射線感受性・分子標的としてのp53蛋白のミトコンドリアゲノム制御機能	佐々木 良平	放射線医学、放射線科、放射線部	1,700,000	⑩補委 文部科学省
細胞周期チェックポイント制御タンパクCdh1を標的とした放射線感受性増強治療	太田 陽介	放射線医学、放射線科、放射線部	1,300,000	⑩補委 文部科学省
AB投与及び外傷性軸索損傷モデルにおける骨髄幹細胞移植:電気生理学的解析	相原 英夫	脳神経外科学、脳神経外科	900,000	⑩補委 文部科学省
Embelinによる悪性神経膠腫分子標的治療の開発	池田 充	脳神経外科学、脳神経外科	1,300,000	⑩補委 文部科学省
オーロラAのsiRNA導入によるグリオーマ移植細胞に対する抗腫瘍効果の解析	篠山 隆司	脳神経外科学、脳神経外科	1,500,000	⑩補委 文部科学省
トランスポゾンを用いた中枢神経幹細胞への遺伝子導入法	本岡 康彦	脳神経外科学、脳神経外科	700,000	⑩補委 文部科学省
前立腺癌に対するantiapoptotic遺伝子標的アンチセンスオリゴ治療の検討	山中 和樹	腎泌尿器科学、泌尿器科	800,000	⑩補委 文部科学省
前立腺癌進展における間質細胞の関与に関する研究	磯谷 周治	腎泌尿器科学、泌尿器科	2,000,000	⑩補委 文部科学省
卵巣癌におけるCancer Stem Cellの同定	須藤 保	ICMRT(具)、肝臓・移植外科、救急・集中治療センター	1,500,000	⑩補委 文部科学省
液性因子により未分化培養網膜上皮細胞に誘導される遺伝子発現の特性	石橋 一樹	眼科学、眼科	500,000	⑩補委 文部科学省
自己成分培養ゲルと自己骨トレイを併用した幹細胞移植による顎骨再生プロジェクト	綿谷 早苗	顎口腔機能学、歯科口腔外科、手術部	769,385	⑩補委 文部科学省
遺伝子診断法を用いた担癌動物血液中からの癌細胞の検出と口腔癌患者への臨床応用	小松原 秀紀	顎口腔機能学、歯科口腔外科、手術部	1,200,000	⑩補委 文部科学省
データマイニングによる自己抗体の診断能、費用効果性のEBM的研究	西村 邦宏	臨床病態・免疫学、立証検査医学、検査部、輸血部、免疫内科	1,100,000	⑩補委 文部科学省
心臓における細胞間接着分子nectin-2の機能解析	小林 成美	循環呼吸器病態学、循環器内科、呼吸器内科、冠動脈疾患治療部	1,800,000	⑩補委 文部科学省
心肥大から心不全への移行におけるエピジェネティックなクロマチン修飾の関与について	杜 隆嗣	循環呼吸器病態学、循環器内科、呼吸器内科、冠動脈疾患治療部	1,800,000	⑩補委 文部科学省
遺伝子多型とDNAメチル化解析に基づいた小児てんかん患者に対する薬物療法の適正化	八木 麻理子	臨床薬効評価学	1,800,000	⑩補委 文部科学省
死後脳DNAchip解析に基づいた神経新生関連統合失調症候補遺伝子の同定	柳 雅也	精神神経科学、精神科神経科	1,500,000	⑩補委 文部科学省
LIGHT導入腫瘍細胞を中心とした樹状細胞間質細胞複合融合癌ワクチンの基礎的検討	中村 哲	消化器外科学、消化器・乳腺外科	900,000	⑩補委 文部科学省

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額	補助元又は委託元
ラット由来骨髄間葉系細胞の骨分化におけるFAS-FASL経路の機能解明	酒井 良忠	整形外科学、整形外科、リハビリテーション部	900,000	③ 委託 文部科学省
椎間板変性メカニズムの解析	前野 耕一郎	整形外科学、整形外科、リハビリテーション部	1,600,000	③ 委託 文部科学省
膀胱線維化の抑制に関する基礎的研究と治療法の開発	乃美 昌司	腎泌尿器科学、泌尿器科	600,000	③ 委託 文部科学省
CRHとストレス誘導性関連ペプチドの妊娠初期絨毛外トロホプラスト浸潤能への関与	中林 幸士	女性医学、産科婦人科、周産母子センター(産科婦人科)	2,500,000	③ 委託 文部科学省
高度医療を担う特定機能病院の看護師への心理的サポート体制構築のための基礎的研究	古城門 靖子	看護部	1,000,000	③ 委託 文部科学省
血糖と血圧を調節する新規生理活性物質へパトニンの生理機能の解析	高橋 裕	内分泌代謝・神経・血液腫瘍内科学、内分泌内科、神経内科、血液腫瘍内科	1,400,000	③ 委託 日本学術振興会
脊髄小脳変性症の早期画像診断のための疾患モデルマウス作出および解析	藤井 正彦	放射線医学、放射線科、放射線部	900,000	③ 委託 日本学術振興会
藤島移植における二層法と ³¹ P-NMRを駆使した分離障島のviability評価	鈴木 康之	消化器外科学、消化器・乳腺外科	1,600,000	③ 委託 日本学術振興会
RNA干渉法を応用した椎間板再生療法の開発	土井田 稔	整形外科学、整形外科、リハビリテーション部	900,000	③ 委託 日本学術振興会
卵巣、子宮および胎盤でのオーファンレセプターLGR5の発現とその機能の検討	森田 宏紀	女性医学、産科婦人科、周産母子センター(産科婦人科)	1,500,000	③ 委託 日本学術振興会
マイクロRNAプロファイリングを用いた酸化ストレス応答の網羅的解析	熊谷 俊一	臨床病態・免疫学、立証検査医学、検査部、輸血部、免疫内科	1,900,000	③ 委託 日本学術振興会
染色体Xq28に座位する精神発達遅滞の発症に関与する新しい遺伝子	松尾 雅文	小児科学、小児科、周産母子センター(小児科)、親子の心療部	3,300,000	③ 委託 日本学術振興会
進行肺癌に対する術前抗癌剤粒子線併用療法の確立に向けての基礎的研究	黒田 嘉和	消化器外科学、消化器・乳腺外科	1,300,000	③ 委託 日本学術振興会
骨・軟部腫瘍におけるガドリニウムを使用した中性子捕捉療法法の検討	藤本 卓也	整形外科学、整形外科、リハビリテーション部	700,000	③ 委託 日本学術振興会
絨毛外トロホプラスト浸潤能へのアクチン・ミオシン発現の関与とその局所・内分泌調節	丸尾 猛	女性医学、産科婦人科、周産母子センター(産科婦人科)	1,700,000	③ 委託 日本学術振興会
制限増殖型アデノウイルスベクターによる頭頸部癌の遺伝子治療	丹生 健一	耳鼻咽喉・頭頸部外科学、耳鼻咽喉科	2,000,000	③ 委託 日本学術振興会
ほくろとほくろの癌における脂肪酸組成解析	寺師 浩人	形成外科	2,100,000	③ 委託 日本学術振興会
術後補助化学療法におけるフッ化ピリミジン系薬剤の有用性に関する比較臨床試験(治療切除直腸癌に対するUFT療法とTS-1療法との比較検討)	黒田 嘉和	消化器外科学	491,400	③ 委託 (財)がん集学的治療研究財団
3次元医用画像を用いた機能・画像診断法の開発	杉村 和朗	放射線医学	10,000,000	③ 委託 (財)先端医療振興財団
ポストゲノムにおける新たな生活習慣病治療法の開発のための包括的研究	春日 雅人	糖尿病代謝・消化器・腎臓内科学	58,400,000	③ 委託 (財)先端医療振興財団
頭頸部扁平上皮癌根治治療後のTS-1補助化学療法法の検討	丹生 健一	耳鼻咽喉・頭頸部外科学	260,000	③ 委託 (財)先端医療振興財団
拡張性動脈硬化疾患における破裂の予測的画像診断法の開発と確立に関する研究	大北 裕	呼吸循環器外科学	1,600,000	③ 委託 国立循環器病センター
筋ジストロフィー治療のエビデンス構築に関する臨床研究	竹島 泰弘	小児科学	800,000	③ 委託 国立精神・神経センター
筋ジストロフィーおよびその関連する疾患の病態生理の解明と治療薬物の開発に関する研究	松尾 雅文	小児科学	2,500,000	③ 委託 国立精神・神経センター
脳画像解析と生物学的指標を用いた精神疾患の診断と治療効果の判定への応用に関する研究	白川 治	精神神経科学	1,200,000	③ 委託 国立精神・神経センター
各種高脂血症治療薬の糖尿病系心血管病進展予防効果の総合的検討(臨床研究実施チームの整備)	川嶋成之亮	循環呼吸器病態学	8050	③ 委託 厚生労働省

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額	補助元又は委託元	
間脳下垂体機能障害に関する調査研究	千原和夫	内分泌代謝・神経・血液腫瘍内科学	20000	補委	厚生労働省
ディシェンヌ型筋ジストロフィーのアンチセンス治療法の開発	松尾雅文	小児科学	23000	補委	厚生労働省
早期消化器がんに対する内視鏡的治療の安全性と有効性の評価に関する研究(臨床研究実施チームの整備)	田村孝雄	消化器内科	8604	補委	厚生労働省
高レムナトリポ蛋白血症に合併する虚血性心疾患および脳梗塞の予防・治療法確立のための大規模臨床研究	横山光宏	循環呼吸器病態学	700	補委	厚生労働省
突発性心筋症に関する調査研究	横山光宏	循環呼吸器病態学	1500	補委	厚生労働省
各種高脂血症治療薬の糖尿病系心血管病進展予防効果の総合的検討	川嶋成之亮	循環呼吸器病態学	200	補委	厚生労働省
がんの腹膜播種に対する標準的治療法確立に関する研究	田村孝雄	消化器内科	1500	補委	厚生労働省
早期消化器がんに対する内視鏡的治療の安全性と有効性の評価に関する研究	田村孝雄	消化器内科	1200	補委	厚生労働省
ソマトポーズに対するグレリンの臨床応用と基盤的研究	千原和夫	内分泌代謝・神経・血液腫瘍内科学	2500	補委	厚生労働省
同種造血幹細胞移植治療の成績向上を目指した包括的臨床研究	松井利充	内分泌代謝・神経・血液腫瘍内科学	500	補委	厚生労働省
高齢者糖尿病に対する総合診療体制確立のための総合的研究—無作為比較研究(J-EDIT)を中	横野浩一	老年内科学	1000	補委	厚生労働省
効果的転倒予測技術の開発と転倒予防介入による生活機能の持続的改善効果に関する研究	櫻井孝	老年内科	1500	補委	厚生労働省
寝たきりの主要因に対する縦断介入研究を基礎にした介護予防ガイドライン策定研究	櫻井孝	老年内科	2000	補委	厚生労働省
痴呆性高齢者におけるケアサービスの質的評価に関する研究	櫻井孝	老年内科	1800	補委	厚生労働省
弓部大動脈全置換術における超低体温療法と中程度低体温療法のランダム化比較実権	大北裕	呼吸循環器外科学	2500	補委	厚生労働省
急性心不全とその関連疾患に対するより効果的かつ効率的な治療等の確立に関する臨床研究—院外心停止者の救命率向上に対する自動体外式除細動器を用いた心肺蘇生法の普及とエビデンス確立のためウツタイン様式を用いた大規模臨床研究	大北裕	呼吸循環器外科学	500	補委	厚生労働省
早期前立腺がんにおける根治術後の再発に対する標準的治療法の確立に関する研究	原勲	腎泌尿器科学	200	補委	厚生労働省
頭頸部癌の頸部リンパ節転移に対する標準的治療法の確立に関する研究	丹生健一	耳鼻咽喉・頭頸部外科学	1600	補委	厚生労働省
新しい診断機器の検診への応用とこれらを用いた診断の精度の向上に関する研究	杉村和朗	放射線医学	3000	補委	厚生労働省
免疫疾患の既存治療法の評価とその合併症に関する研究	熊谷俊一	臨床病態・免疫学	2000	補委	厚生労働省
メディカルコントロール体制の充実強化に関する研究	石井昇	災害救急医学	300	補委	厚生労働省

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
Diagn Microbiol Infect Dis	Decreased susceptibility to fluoroquinolones and gyrA gene mutation in the Salmonella enterica serovar Typhi and Paratyphi A isolated in Katmandu, Nepal, in 2003	Shirakawa T, Acharya B, Kinoshita S, Kumagai S, Gotoh A, Kawabata M	遺伝子診療部
Int J Urol	Progress report on phase I/II clinical trial of Ad-OC-TK plus VAL therapy for metastatic or locally recurrent prostate cancer: Initial experience at Kobe University	Hinata N, Shirakawa T, Ierao S, Goda K, Tanaka K, Yamada Y, Hara I, Kamidono S, Fujisawa M, Gotoh A	遺伝子診療部
Hum Genet	Co-occurrence of mutations in both dystrophin- and androgen-receptor genes is a novel cause of female Duchenne muscular dystrophy	Katayama Y, Tran VK, Hoan NT, Zhang Z, Goji K, Yagi M, Takeshima Y, Saiki K, Nhan NT, Matsuo M	遺伝子診療部
Kobe J Med Sci	Novel cryptic exons identified in introns 2 and 3 of the human dystrophin gene with duplication of exons 8-11	Ishibashi K, Takeshima Y, Yagi M, Nishiyama A, Matsuo M	遺伝子診療部
J Med Genet	Splicing analysis disclosed a determinant single nucleotide for exon skipping caused by a novel intra-exonic four-nucleotide deletion in the dystrophin gene	Tran VK, Takeshima Y, Zhang Z, Yagi M, Nishiyama A, Habara Y, Matsuo M	遺伝子診療部
Arterioscler Thromb Vasc Biol	Controlled release of basic fibroblast growth factor from gelatin hydrogel sheet improves structural and physiological properties of vein graft in rat	Haraguchi T, Okada K, Tabata Y, Maniwa Y, Hayashi Y, Okita Y	遺伝子診療部
Hum Genet	A nonsense mutation-created intraexonic splice site is active in the lymphocytes, but not in the skeletal muscle of a DMD patient	Tran VK, Takeshima Y, Zhang Z, Habara Y, Haginoya K, Nishiyama A, Yagi M, Matsuo M	遺伝子診療部
J Chromatogr A	Quantification of lysophosphatidylcholines and phosphatidylcholines using liquid chromatography-tandem mass spectrometry in neonatal serum	Takatera A, Takeuchi A, Saiki K, Morisawa T, Yokoyama N, Matsuo M	遺伝子診療部
Pediatr Nephrol	Tive effect of aldosterone blockade in patients with Alport syndrome	Kaito H, Nozu K, Iijima K, Nakanishi K, Yoshiya K, Kanda K, Przybyslaw Krol R, Yoshikawa N, Matsuo M, Takeshima Y, Yagi M, Wada H	遺伝子診療部
Pediatr Res	Intravenous infusion of an antisense oligonucleotide results in exon skipping in muscle dystrophin mRNA of Duchenne muscular dystrophy	Ishibashi K, Nishiyama A, Kakumoto M, Sakaeda T, Saura R, Okumura K, Matsuo M	遺伝子診療部
Pediatr Int	C117T variant in the SMN1 gene found in the Japanese population	Sadewa AH, Harada Y, Sasongko TH, Matsuo M, Nishio H, Takenokuchi M, Saigo K, Nakamachi Y, Kawano S, Hashimoto M, Fujioka T, Koizumi T, Tatsumi E, Kumagai S	遺伝子診療部
Acta Haematol	Troglitazone inhibits cell growth and induces apoptosis of B-cell acute lymphoblastic leukemia cells with t(14;18)	Nakamachi Y, Kawano S, Hashimoto M, Fujioka T, Koizumi T, Tatsumi E, Kumagai S	遺伝子診療部
Kobe J Med Sci	Correlation between Expression of Major Histocompatibility Complex Class I and That of Antigen Presenting Machineryes in Carcinoma Cell Lines of the Pancreas, Biliary Tract and Colon	Imanishi T, Kamigaki T, Nakamura T, Hayashi S, Yasuda T, Kawasaki K, Takase S, Ajiki T, Kuroda Y	肝胆臓外科
Liver Transpl	Relative adrenal insufficiency manifested with multiple organ dysfunction in a liver transplant patient	Iwasaki I, Tomimaga M, Fukumoto T, Kusunoki N, Sugimoto T, Kido M, Ogata S, Takebe A, Tanaka M, Ku Y	肝胆臓外科
Oncol Rep	Dendritic cell-tumor cell hybrids enhance the induction of cytotoxic T lymphocytes against murine colon cancer: a comparative analysis of antigen loading methods for the vaccination of immunotherapeutic dendritic cells	Yasuda T, Kamigaki T, Nakamura T, Imanishi T, Hayashi S, Kawasaki K, Takase S, Ajiki T, Kuroda Y	肝胆臓外科
Surgery of the liver	Isolated hepatic perfusion for extensive liver cancers	Ku Y	肝胆臓外科
日本外科学会雑誌	高度血管侵襲(Vp3,4)を伴う両葉多発進行肝癌に対する先端治療戦略 減量肝切除 経皮的肝灌流の2段階治療	木戸正浩, 富永正寛, 岩崎武, 福本巧, 楠信也, 尾形哲, 武部敦志, 文宣貴, 木下秘我, 小松昇平, 具英成	肝胆臓外科
Eye	Macular thickness reduction in eyes with unilateral optic atrophy detected with optical coherence tomography	Kusuhara S, Nakamura M, Nagai-Kusuhara A, Nakanishi Y, Kanamori A, Negi A	眼科
Graef Arch Clin Exp	Quantification of retinal nerve fiber layer thickness reduction associated with a relative afferent pupillary defect	Nakanishi Y, Nakamura M, Tatsumi Y, Nagai-Kusuhara A, Negi A	眼科
眼科	【視路疾患の診かた 検査法からみた視路疾患】形態検査による視神経乳頭部の診かた 光干渉断層計	中村誠	眼科
眼科プラクティス	【眼底アトラス】疾患アトラス 視神経 Leber遺伝性視神経症	中村誠(神戸大学 大学院医学系研究科器管治療医学講座(眼科))	眼科
眼科プラクティス	【緑内障診療の進めかた】 Topics 羊膜を用いた修復	中村誠(神戸大学 大学院医学系研究科器管治療医学講座(眼科))	眼科
Liver Transpl	Relative adrenal insufficiency manifested with multiple organ dysfunction in a liver transplant patient	Iwasaki I, Tomimaga M, Fukumoto T, Kusunoki N, Sugimoto T, Kido M, Ogata S, Takebe A, Tanaka M, Ku Y	救急・集中治療センター
日本外科学会雑誌	高度血管侵襲(Vp3,4)を伴う両葉多発進行肝癌に対する先端治療戦略 減量肝切除 経皮的肝灌流の2段階治療	木戸正浩, 富永正寛, 岩崎武, 福本巧, 楠信也, 尾形哲, 武部敦志, 文宣貴, 木下秘我, 小松昇平, 具英成	救急・集中治療センター
頭頸部癌	口腔癌の新しい治療戦略 培養複合口腔粘膜の臨床応用	寺師浩人, 泉健次, 田原真也, 横尾聡, 古森孝英, 芳澤孝子, 鈴木一郎, 齋藤力, 飯田明彦, 高木律男, 津野宏彰, 古田勲	形成外科

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
Eur J Haematol	A biphenotypic transformation of 8p11 myeloproliferative syndrome with CEP1/FGFR1 fusion gene	Yamamoto K, Kawano H, Nishikawa S, Yakushijin K, Okamura A, Matsui T	血液・腫瘍内科
Transplantation	Predominant infiltration of monocytes in chronic graft-versus-host disease	Namba N, Shinagawa K, Fujii N, Maeda Y, Ishimaru F, Ikeda K, Matsui T, Tanimoto M, Katayama Y	血液・腫瘍内科
Acta Haematol	Troglitazone inhibits cell growth and induces apoptosis of B-cell acute lymphoblastic leukemia cells with t(14;18)	Takekouchi M, Saigo K, Nakamachi Y, Kawano S, Hashimoto M, Fujioka T, Koizumi T, Tatsumi E, Kumagai S	検査部, 輸血部
Clin Chem	Performance evaluation and cross-reactivity from insulin analogs with the ARCHITECT insulin assay	Moriyama M, Hayashi N, Ohyabu C, Mukai M, Kawano S, Kumagai S	検査部, 輸血部
Diagn Microbiol Infect Dis	Decreased susceptibility to fluoroquinolones and gyrA gene mutation in the Salmonella enterica serovar Typhi and Paratyphi A isolated in Katmandu, Nepal, in 2003	Shirakawa T, Acharya B, Kinoshita S, Kumagai S, Gotoh A, Kawabata M	検査部, 輸血部
Int J Med Sci	Serum cystatin C levels to predict serum concentration of digoxin in Japanese patients	Nakamura T, Ioroi T, Sakaeda T, Horinouchi M, Hayashi N, Saito K, Kosaka M, Okamura N, Kadoyama K, Kumagai S, Okumura K	検査部, 輸血部
Jpn J Clin Oncol	Anticoagulant-Induced Pseudothrombocytopenia Occurring after Transcatheter Arterial Embolization for Hepatocellular Carcinoma	Yoshikawa T, Nakanishi K, Maruta T, Takenaka D, Hirota S, Matsumoto S, Saigo K, Ohno Y, Fujii M, Sugimura K	検査部, 輸血部
Arterioscler Thromb Vasc Biol	Controlled release of basic fibroblast growth factor from gelatin hydrogel sheet improves structural and physiological properties of vein graft in rat	Haraguchi T, Okada K, Tabata Y, Maniwa Y, Hayashi Y, Okita Y	心臓血管外科
Biol Pharm Bull	MDR1 T-129C polymorphism can be predictive of differentiation, and thereby prognosis of colorectal adenocarcinomas in Japanese	Koyama T, Nakamura T, Komoto C, Sakaeda T, Taniguchi M, Okamura N, Tamura T, Aoyama N, Kamigaki T, Kuroda Y, Kasuga M, Kadoyama Komoto C, Nakamura T, Sakaeda T, Kroetz DL, Yamada T, Omatsu H, Koyama T, Okamura N, Miki I, Tamura T, Aoyama N, Kasuga M	光学医療診療部
Drug Metab Pharmacokinet	MDR1 haplotype frequencies in Japanese and Caucasian, and in Japanese patients with colorectal cancer and esophageal cancer		光学医療診療部
Acta Obstet Gynecol Scand	A late complication of thrombosis in internal jugular vein and subclavian vein in a pregnant woman with ovarian hyperstimulation syndrome	Kitao K, Ohara N, Funakoshi T, Yata A, Moriyama T, Morita H, Maruo T	産科婦人科
産婦人科治療	進行子宮頸癌に対する高用量経皮的骨盤灌流化学療法	濱名伸也, 丸尾猛	産科婦人科
先端医療シリーズ39 産科婦人科の最新医療	集束超音波治療による子宮筋腫の管理	福西秀信, 舟木 馨, 丸尾 猛	産科婦人科
Jpn J Oral Diag/Ora Med	Reconstruction using a rectus abdominis musculocutaneous flap for maintenance of eating and swallowing function after oral oncologic surgery	Yokoo S, Minamikawa T, Furudo S, Shibuya Y, Umeda M, Komori T	歯科口腔外科
医療従事者のための口腔外科学	医療従事者のための口腔外科学	古森孝英(編著)	歯科口腔外科
医療従事者のための口腔外科学	第3章 処置・小手術の実際とその介助、3-17インプラントに関する処置	渋谷恭之	歯科口腔外科
医療従事者のための口腔外科学	第4章 全身麻酔下手術の概要、4-20上顎洞底学上術(サイナスリフト)	渋谷恭之	歯科口腔外科
Acta Obstet Gynecol Scand	A late complication of thrombosis in internal jugular vein and subclavian vein in a pregnant woman with ovarian hyperstimulation syndrome	Kitao K, Ohara N, Funakoshi T, Yata A, Moriyama T, Morita H, Maruo T	周産母子センター
J Chromatogr A	Quantification of lysophosphatidylcholines and phosphatidylcholines using liquid chromatography-tandem mass spectrometry in neonatal serum	Takatera A, Takeuchi A, Saiki K, Morisawa T, Yokoyama N, Matsuo M	周産母子センター
Pediatr Nephrol	A novel mutation in KCNJ1 in a Bartter syndrome case diagnosed as pseudohypoaldosteronism	Nozu K, Fu XJ, Kaito H, Kanda K, Yokoyama N, Przybyslaw Krol R, Nakajima T, Kajiyama M, Iijima K, Matsuo M	周産母子センター
産婦人科治療	進行子宮頸癌に対する高用量経皮的骨盤灌流化学療法	濱名伸也, 丸尾猛	周産母子センター
先端医療シリーズ39 産科婦人科の最新医療	集束超音波治療による子宮筋腫の管理	福西秀信, 舟木 馨, 丸尾 猛	周産母子センター
Biochem Biophys Res Commun	Circadian expression of clock genes in human peripheral leukocytes	Fukuya H, Emoto N, Nonaka H, Yagita K, Okamura H, Yokoyama M, Paredes OL, Shite J, Shinke I	循環器内科, 呼吸器内科
Circ J	Impedance cardiography for cardiac output estimation: reliability of wrist-to-ankle electrode configuration	Watanabe S, Otake H, Matsumoto D, Imuro Y, Ogasawara D, Sawada T, Yokoyama M	循環器内科, 呼吸器内科
Circ J	Persistent malapposition after implantation of sirolimus-eluting stent into intramural coronary hematoma: optical coherence tomography observations	Sawada T, Shite J, Shinke I, Watanabe S, Otake H, Matsumoto D, Imuro Y, Ogasawara D, Paredes OL, Yokoyama M	循環器内科, 呼吸器内科

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
Coronary Intervention	OCTによるDES留置後の観察	志手淳也	循環器内科, 呼吸器内科
J Am Coll Cardiol	Catheter-based transcatheter myocardial hypothermia attenuates arrhythmia and myocardial necrosis in pigs with acute myocardial infarction	Utake H, Shiite J, Paredes OL, Shinke T, Yoshikawa R, Tanino Y, Watanabe S, Ozawa T, Matsumoto D, Ogasawara D, Yokoyama M	循環器内科, 呼吸器内科
The circulation frontier	A chronic condition of sirolimus-eluting stent after implantation to chronic occluded left circumflex artery. Visualization by optical coherence tomography	松本大典, 志手淳也	循環器内科, 呼吸器内科
Hum Genet	A nonsense mutation-created intraexonic splice site is active in the lymphocytes, but not in the skeletal muscle of a DMD patient	Tran VK, Takeshima Y, Zhang Z, Habara Y, Haginoya K, Nishiyama A, Yagi M, Matsuo M	小児科
Hum Genet	Co-occurrence of mutations in both dystrophin- and androgen-receptor genes is a novel cause of female Duchenne muscular dystrophy	Katayama Y, Tran VK, Hoan NT, Zhang Z, Goji K, Yagi M, Takeshima Y, Saiki K, Nhan NT, Matsuo M	小児科
J Chromatogr A	Quantification of lysophosphatidylcholines and phosphatidylcholines using liquid chromatography-tandem mass spectrometry in neonatal serum	Takatera A, Takeuchi A, Saiki K, Morisawa T, Yokoyama N, Matsuo M	小児科
J Hum Genet	Prediction of systemic exposure to cyclosporine in Japanese pediatric patients	Sakaeda T, Iijima K, Nozu K, Nakamura T, Moriya Y, Nishikawa M, Wada A, Okamura N, Matsuo M, Okumura K	小児科
J Med Genet	Splicing analysis disclosed a determinant single nucleotide for exon skipping caused by a novel intra-exonic four-nucleotide deletion in the dystrophin gene	Tran VK, Takeshima Y, Zhang Z, Yagi M, Nishiyama A, Habara Y, Matsuo M	小児科
Kobe J Med Sci	Novel cryptic exons identified in introns 2 and 3 of the human dystrophin gene with duplication of exons 8-11	Ishibashi K, Takeshima Y, Yagi M, Nishiyama A, Matsuo M	小児科
Pediatr Int	G117T variant in the SMNI gene found in the Japanese population	Sadewa AH, Harada Y, Sasongko TH, Matsuo M, Nishio H	小児科
Pediatr Nephrol	A novel mutation in KCNJ1 in a Bartter syndrome case diagnosed as pseudohypoaldosteronism	Nozu K, Fu XJ, Kaito H, Kanda K, Yokoyama N, Przybyslaw Krol R, Nakajima T, Kajiyama M, Iijima K, Matsuo M	小児科
Pediatr Nephrol	The effect of aldosterone blockade in patients with Alport syndrome	Kaito H, Nozu K, Iijima K, Nakanishi K, Yoshiya K, Kanda K, Przybyslaw Krol R, Yoshikawa N, Matsuo M, Takeshima Y, Yagi M, Wada H	小児科
Pediatr Res	Intravenous infusion of an antisense oligonucleotide results in exon skipping in muscle dystrophin mRNA of Duchenne muscular dystrophy	Ishibashi K, Nishiyama A, Kakumoto M, Sakaeda T, Saura R, Okumura K, Matsuo M	小児科
Pediatr Res	Intravenous infusion of an antisense oligonucleotide results in exon skipping in muscle dystrophin mRNA of Duchenne muscular dystrophy	Ishibashi K, Nishiyama A, Kakumoto M, Sakaeda T, Saura R, Okumura K, Matsuo M	小児科
TDM研究	筋ジストロフィー患者に対するゲンタマイシン療法時におけるゲンタマイシンTDM	中村征, 守屋友加, 朝本千穂, 打保裕子, 足立恵美, 岡村昇, 柴田敏之, 八木麻理子, 竹島泰弘, 松尾雅文, 奥村勝彦	小児科
医療薬学	筋ジストロフィー患者に対するゲンタマイシン療法時における腎機能評価	高橋志子, 中村征, 守屋友加, 日小孝, 林伸英, 熊谷俊一, 岡村昇, 八木麻理子, 竹島泰弘, 松尾雅文, 柴田敏之, 奥村勝彦	小児科
小児科診療	【小児の治療指針】 神経・筋 筋ジストロフィー	竹島泰弘, 松尾雅文	小児科
小児科臨床	Duchenne型筋ジストロフィーの分子治療	竹島泰弘, 八木麻理子, 松尾雅文	小児科
小児内科	【小児疾患の診断治療基準】 染色体異常・先天奇形 Kabuki make-up症候群	竹島泰弘	小児科
臨床神経学	筋ジストロフィー治療の新戦略 Duchenne型筋ジストロフィーのエクソスキッピング誘導治療	松尾雅文, 八木麻理子, 竹島泰弘	小児科
Pediatr Surg Int	Transplantation of the cryopreserved tracheal allograft in growing rabbits: effect of immunosuppressant	Hisamatsu C, Maeda K, Tanaka H, Okita Y	小児外科
神経会学術誌	凍結保存気管による同種気管移植に関する実験的研究	久松千恵子, 前田寛作	小児外科
Biol Pharm Bull	MDR1 T-129C polymorphism can be predictive of differentiation, and thereby prognosis of colorectal adenocarcinomas in Japanese	Koyama T, Nakamura T, Komoto U, Sakaeda T, Taniguchi M, Okamura N, Tamura T, Aoyama N, Kamigaki T, Kuroda Y, Kasuga M, Kadoyama Komoto C, Nakamura T, Sakaeda T, Kroetz DL, Yamada T, Omatsu H, Koyama T, Okamura N, Miki I, Tamura T, Aoyama N, Kasuga M, Yoshida M, Masuda A, Kuo I I, Kobayashi K, Claypool SM, Takagawa T, Kutsumi H, Azuma T, Lencer WL, Blumberg RS	消化器内科
Drug Metab Pharmacokinet	MDR1 haplotype frequencies in Japanese and Caucasian, and in Japanese patients with colorectal cancer and esophageal cancer	Koyama T, Nakamura T, Komoto U, Sakaeda T, Taniguchi M, Okamura N, Tamura T, Aoyama N, Kamigaki T, Kuroda Y, Kasuga M, Kadoyama Komoto C, Nakamura T, Sakaeda T, Kroetz DL, Yamada T, Omatsu H, Koyama T, Okamura N, Miki I, Tamura T, Aoyama N, Kasuga M, Yoshida M, Masuda A, Kuo I I, Kobayashi K, Claypool SM, Takagawa T, Kutsumi H, Azuma T, Lencer WL, Blumberg RS	消化器内科
Springer Semin Immunopathol	IgG transport across mucosal barriers by neonatal Fc receptor for IgG and mucosal immunity	Koyama T, Nakamura T, Komoto U, Sakaeda T, Taniguchi M, Okamura N, Tamura T, Aoyama N, Kamigaki T, Kuroda Y, Kasuga M, Kadoyama Komoto C, Nakamura T, Sakaeda T, Kroetz DL, Yamada T, Omatsu H, Koyama T, Okamura N, Miki I, Tamura T, Aoyama N, Kasuga M, Yoshida M, Masuda A, Kuo I I, Kobayashi K, Claypool SM, Takagawa T, Kutsumi H, Azuma T, Lencer WL, Blumberg RS	消化器内科

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
Biol Pharm Bull	MDR1 T-129C polymorphism can be predictive of differentiation, and thereby prognosis of colorectal adenocarcinomas in Japanese	Koyama T, Nakamura T, Komoto C, Sakaeda T, Taniguchi M, Okamura N, Tamura T, Aoyama N, Kamigaki T, Kuroda Y, Kasuga M, Kadoyama	食道胃腸外科
Kobe J Med Sci	Correlation between Expression of Major Histocompatibility Complex Class I and That of Antigen Presenting Machineryes in Carcinoma Cell Lines of the Pancreas, Biliary Tract and Colon	Imanishi T, Kamigaki T, Nakamura T, Hayashi S, Yasuda T, Kawasaki K, Takase S, Ajiki T, Kuroda Y	食道胃腸外科
Oncol Rep	Dendritic cell-tumor cell hybrids enhance the induction of cytotoxic T lymphocytes against murine colon cancer: a comparative analysis of antigen loading methods for the vaccination of immunotherapeutic dendritic cells	Yasuda T, Kamigaki T, Nakamura T, Imanishi T, Hayashi S, Kawasaki K, Takase S, Ajiki T, Kuroda Y	食道胃腸外科
Surgery	Successful 40-hour preservation of the canine small intestine with the cavitory 2-layer method with glutamine supplementation	Li S, Suzuki Y, Fujino Y, Kakinoki K, Yoshikawa T, Tanaka T, Goto N, Tanioka Y, Sakai T, Kuroda Y	食道胃腸外科
Transplant Proc	Intraperitoneal injection of oxygenated perfluorochemical improves the outcome of intraportal islet transplantation in a rat model	Sakai T, Li S, Tanioka Y, Goto T, Tanaka T, Matsumoto I, Tsujimura T, Fujino Y, Suzuki Y, Kuroda Y	食道胃腸外科
Transplantation	Application of the two-layer method on pancreas digestion results in improved islet yield and maintained viability of isolated islets	Goto T, Tanioka Y, Sakai T, Tera S, Kamoda Y, Li S, Tanaka T, Tsujimura T, Matsumoto I, Fujino Y, Suzuki Y, Kuroda Y	食道胃腸外科
最新医学	【糖尿病の再生医学 膵β細胞再生の基礎と臨床】膵臓移植の現況	鈴木康之, 藤野泰宏, 黒田嘉和	食道胃腸外科
大動物臓器移植実験マニュアル	頸部への部分膵臓移植(イヌ)	鈴木康之, 藤野泰宏, 黒田嘉和	食道胃腸外科
臨床神経学	進行性の小脳失調と痙性対麻痺で発症したランゲルハンス細胞組織球症の成人例	小別所 博, 福永 淳, 三井 茂, 関口 兼司, 大石 健一, 石原 広之, 菊田 典生	神経内科
Clin J Am Soc Nephrol	Production and secretion of a novel molecular form of PTH from the most severe type of parathyroid hyperplasia in uremia	Arakawa T, D'Amour, Sakai M, Katsumoto H, Igaki N, Goto T, Cantor T, Fukagawa M	腎臓内科, 代謝機能疾患治療部
Nephron Clin Pract	Combination therapy of intravenous maxacalcitol and percutaneous ethanol injection therapy (PEIT) lowers plasma parathyroid hormone level and calcium x phosphorus product in secondary hyperparathyroidism	Tanaka M, Itoh K, Matsushita K, Matsushita K, Fukagawa M	腎臓内科, 代謝機能疾患治療部
Am J Pathol	Therapeutic potential of vasculogenesis and osteogenesis promoted by peripheral blood CD34-positive cells for functional bone healing	Matsumoto I, Kawamoto A, Kuroda R, Ishikawa M, Mifune Y, Iwasaki H, Miwa M, Horii M, Hayashi S, Oyamada A, Nishimura	整形外科
Am J Sports Med	In Vivo Measurement of the Pivot-Shift Test in the Anterior Cruciate Ligament-Deficient Knee Using an Electromagnetic Device	Kuroda R, Ishikawa M, Mifune Y, Iwasaki H, Miwa M, Horii M, Hayashi S, Oyamada A, Nishimura	整形外科
J Biomech Eng	Joint gap kinematics in posterior-stabilized total knee arthroplasty measured by a new tensor with the navigation system	Hoshino Y, Kuroda R, Nagamune K, Yagi M, Mizuno K, Yamaguchi M, Muratsu H, Yoshiya S, Kurosaka M	整形外科
Biol Pharm Bull	MDR1 T-129C polymorphism can be predictive of differentiation, and thereby prognosis of colorectal adenocarcinomas in Japanese	Matsumoto T, Muratsu H, Tsumura N, Mizuno K, Kuroda R, Yoshiya S, Kurosaka M	整形外科
Clin J Am Soc Nephrol	Production and secretion of a novel molecular form of PTH from the most severe type of parathyroid hyperplasia in uremia	Koyama T, Nakamura T, Komoto C, Sakaeda T, Taniguchi M, Okamura N, Tamura T, Aoyama N, Kamigaki T, Kuroda Y, Kasuga M, Kadoyama	糖尿病内科
Drug Metab Pharmacokin	MDR1 haplotype frequencies in Japanese and Caucasian, and in Japanese patients with colorectal cancer and esophageal cancer	Arakawa T, D'Amour, Sakai M, Katsumoto H, Igaki N, Goto T, Cantor T, Fukagawa M	糖尿病内科
Nephron Clin Pract	Combination therapy of intravenous maxacalcitol and percutaneous ethanol injection therapy (PEIT) lowers plasma parathyroid hormone level and calcium x phosphorus product in secondary hyperparathyroidism	Komoto C, Nakamura T, Sakaeda T, Kroetz DL, Yamada T, Omatsu H, Koyama T, Okamura N, Miki I, Tamura T, Aoyama N, Kasuga M	糖尿病内科
Springer Semin Immunopathol	IgG transport across mucosal barriers by neonatal Fc receptor for IgG and mucosal immunity	Tanaka M, Itoh K, Matsushita K, Matsushita K, Fukagawa M	糖尿病内科
Curr Med Res Opin	Effect of growth hormone treatment on trunk fat accumulation in adult GH-deficient Japanese patients: a randomised, placebo-controlled trial	Yoshida M, Masuda A, Auo I I, Kobayashi K, Claypool SM, Takagawa T, Kutsumi H, Azuma T, Lencer WI, Blumberg RS	糖尿病内科
Endocr J	Growth hormone (GH) effects on central fat accumulation in adult Japanese GH deficient patients: 6-month fixed-dose effects persist during second 6-month individualized-dose phase	Chihara K, Kato Y, Takano K, Shimatsu A, Kohno H, Tanaka T, Irie M	内分泌内科
Growth Horm IGF Res	Efficacy and safety of growth hormone (GH) in the treatment of adult Japanese patients with GH deficiency: A randomised, placebo-controlled study	Chihara K, Shimatsu A, Kato Y, Kohno H, Tanaka T, Takano K, Irie M	内分泌内科
Intern Med	A novel mutation in the von Hippel-Lindau tumor suppressor gene identified in a Japanese family with pheochromocytoma and hepatic hemangioma	Chihara K, Kato Y, Kohno H, Takano K, Tanaka T, Teramoto A, Shimatsu A	内分泌内科
Clinical Neuroscience	【脳深部腫瘍病変の症候学と治療戦略】良性脳腫瘍病変 大後頭孔髄膜腫の治療戦略	Takahashi K, Ueda K, Ukimura Y, Takahashi Y, Naito J, Nishikawa S, Kadowaki S, Iguchi G, Kaji H, Chihara K	内分泌内科
Interventional Neuroradiology	Coil embolization combined with stenting for a giant basilar trunk aneurysm A case report	甲村英二	脳神経外科
		Nakamura M, Fujita A, Kohmura E	脳神経外科

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
J Neurosurg	Probabilistic cortical surface map of the middle cerebral artery territory for single-photon emission computed tomography studies	Hosoda K, Ishii K, Minoshima S, Kohmura E	脳神経外科
Minimally Invasive Neurosurgery and Multidisciplinary Neurotraumatology	Tips for correct use of navigation	Eiji Kohmura	脳神経外科
Neurol Med Chir (Tokyo)	Endovascular treatment for a unusually large mycotic aneurysm manifesting as intracerebral hemorrhage - case report	Hara Y, Hosoda K, Wada T, Kimura H, Kohmura E	脳神経外科
脳卒中の外科	【SAH重症例】重症くも膜下出血に対する超早期治療	細田弘吉, 中村淑恵, 和田太郎, 木村英仁, 太田耕平, 甲村英二	脳神経外科
脳底動脈遠位部動脈瘤	脳底動脈遠位部から後大脳動脈に及ぶserpentine aneurysmの1例	中村 貢, 藤田 敦史, 甲村 英二	脳神経外科
Bju Int	Significance of micrometastases in pelvic lymph nodes detected by real-time reverse transcriptase polymerase chain reaction in patients with clinically localized prostate cancer undergoing radical prostatectomy after neoadjuvant hormonal therapy	Miyake H, Kurahashi T, Hara I, Takenaka A, Fujisawa M	泌尿器科
Cancer Res	Interleukin-23 and interleukin-27 exert quite different antitumor and vaccine effects on poorly immunogenic melanoma	Oniki S, Nagai H, Horikawa T, Furukawa J, Belladonna ML, Yoshimoto T, Hara I, Nishigori C	泌尿器科
Clin Cancer Res	Quantitative detection of micrometastases in pelvic lymph nodes in patients with clinically localized prostate cancer by real-time reverse transcriptase-PCR	Miyake H, Hara I, Kurahashi T, Inoue TA, Eto H, Fujisawa M	泌尿器科
Eur Urol	Preservation of the puboprostatic collar and puboperineoplasty for early recovery of urinary continence after robotic prostatectomy: anatomic basis and preliminary outcomes	Takenaka A, Tewari AK, Leung RA, Bigelow K, El-Tabey N, Murakami G, Fujisawa M	泌尿器科
Int J Urol	Progress report on phase I/II clinical trial of Ad-OC-TK plus VAL therapy for metastatic or locally recurrent prostate cancer: Initial experience at Kobe University	Hinata N, Shirakawa I, Terao S, Goda K, Tanaka K, Yamada Y, Hara I, Kamidono S, Fujisawa M, Gotoh A	泌尿器科
Int Urol Nephrol	Elevated urinary cytokine levels in patients undergoing ileal neobladder replacement compared with sigmoid neobladder replacement	Nakano Y, Miyake H, Inoue TA, Takenaka A, Hara I, Fujisawa M	泌尿器科
J Urol	Expression of major heat shock proteins in prostate cancer: correlation with clinicopathological outcomes in patients undergoing radical prostatectomy	Kurahashi T, Miyake H, Hara I, Fujisawa M	泌尿器科
J Urol	Pelvic autonomic nerve mapping around the prostate by intraoperative electrical stimulation with simultaneous measurement of intracavernous and intraurethral pressure	Takenaka A, Tewari A, Hara R, Leung RA, Kurokawa K, Murakami G, Fujisawa M	泌尿器科
World J Urol	Anatomy of autonomic nerve component in the male pelvis; the new concept from a perspective for robotic nerve sparing radical prostatectomy	Takenaka A, Leung RA, Fujisawa M, Tewari AK	泌尿器科
Arch Dermatol Res	Induction of cellular immunity against hair follicle melanocyte causes alopecia	Nagai H, Oniki S, Oka M, Horikawa T, Nishigori C	皮膚科
Cancer Res	Interleukin-23 and interleukin-27 exert quite different antitumor and vaccine effects on poorly immunogenic melanoma	Oniki S, Nagai H, Horikawa T, Furukawa J, Belladonna ML, Yoshimoto T, Hara I, Nishigori C	皮膚科
Dev Biol	Indispensable role of Bcl2 in the development of the melanocyte stem cell	Mak SS, Moriyama M, Nishioka E, Osawa M, Nishikawa S	皮膚科
Exp Dermatol	Stat3 activation is required for cell proliferation and tumorigenesis but not for cell viability in cutaneous squamous cell carcinoma cell lines	Sumita N, Bito T, Nakajima K, Nishigori C	皮膚科
Immunology	Spontaneous scratching behaviour in DS-Nh mice as a possible model for pruritus in atopic dermatitis	Yoshioka T, Hikita I, Asakawa M, Hirasawa T, Deguchi M, Matsutani T, Oku H, Horikawa T, Arimura A, Iainaki K, Kakimura I, Saeki H	皮膚科
J Dermatol	Serum levels of CCL17/TARC in various skin diseases	Horikawa T, Kataoka Y, Fujisawa T, Sato S, Takehara K, Nakahara T, Fukagawa S, Furue M	皮膚科
J Invest Dermatol	Molecular Analysis of DNA Polymerase Eta Gene in Japanese Patients Diagnosed as Xeroderma Pigmentosum Variant Type	Ianioaka M, Masaki I, Uno H, Nagano T, Otoshi-Honda E, Matsumura Y, Takigawa M, Inui H, Miyachi Y, Moriwaki S, Nishigori C	皮膚科
J Invest Dermatol	Molecular Analysis of DNA Polymerase Eta Gene in Japanese Patients Diagnosed as Xeroderma Pigmentosum Variant Type	Ianioaka M, Masaki I, Uno H, Nagano T, Otoshi-Honda E, Matsumura Y, Takigawa M, Inui H, Miyachi Y, Moriwaki S, Nishigori C	皮膚科
J Urol	Interleukin-21 gene transfection into mouse bladder cancer cells results in tumor rejection through the cytotoxic T lymphocyte response	Furukawa J, Hara I, Nagai H, Yao A, Oniki S, Fujisawa M	皮膚科
Visual Dermatology	【ダーモスコピーを使ってみよう!】その他の疾患 エクリン汗孔腫	神吉晴久, 東田由香, 堀川達弥, 錦織千佳子	皮膚科
ゲノム医学	【DNAの損傷・修復と疾患】皮膚疾患におけるDNA損傷と修復	錦織千佳子	皮膚科

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
今日の小児治療指針	色素性乾皮症	錦織千佳子	皮膚科
先端医療シリーズ38 皮膚疾患の最新医療	色素性乾皮症の最新情報	錦織千佳子	皮膚科
日本医事新報	カラーグラフ 小児における光線過敏性皮膚疾患(後編)	錦織千佳子	皮膚科
日本皮膚科学会雑誌	高発癌性皮膚疾患 遺伝と皮膚癌 色素性乾皮症	錦織千佳子	皮膚科
臨床皮膚科	RxH4(ハイドロキノン含有化粧品)の色素沈着症に対する有用性の検討	川島眞, RxH4研究班	皮膚科
Arterioscler Thromb Vasc Biol	Controlled release of basic fibroblast growth factor from gelatin hydrogel sheet improves structural and physiological properties of vein graft in rat	Haraguchi T, Okada K, Tabata Y, Maniwa Y, Hayashi Y, Okita Y	病理部
Ajr Am J Roentgenol	Primary pulmonary hypertension: 3D dynamic perfusion MRI for quantitative analysis of regional pulmonary perfusion	Ohno Y, Hatabu H, Murase K, Higashino T, Nogami M, Yoshikawa T, Sugimura K	放射線科, 放射線部
J Magn Reson Imaging	Assessment of bolus injection protocol with appropriate concentration for quantitative assessment of pulmonary perfusion by dynamic contrast-enhanced MR imaging	Ohno Y, Murase K, Higashino T, Nogami M, Koyama H, Takenaka D, Kawamitsu H, Matsumoto S, Hatabu H, Sugimura K	放射線科, 放射線部
Jpn J Clin Oncol	Anticoagulant-Induced Pseudothrombocytopenia Occurring after Transcatheter Arterial Embolization for Hepatocellular Carcinoma	Yoshikawa T, Nakanishi K, Maruta T, Takenaka D, Hirota S, Matsumoto S, Saigo K, Ohno Y, Fujii M, Sugimura K	放射線科, 放射線部
新・心臓病診療プラクティス. 8. 画像で心臓を診る.	VII 肺動脈と肺静脈. 2. 急性肺血栓塞栓症 4) MRIで診る	大野良治	放射線科, 放射線部
日本胸部臨床	【肺癌up-to-date】MRIの上手な使い方	大野良治, 神山久信, 野上宗伸, 松本純明, 竹中大祐, 杉村和朗	放射線科, 放射線部
肺癌診療マニュアル	4章 肺癌の診療. C. MRI診断.	大野良治	放射線科, 放射線部
Acta Anaesthesiol Scand	The effects of pentazocine, buprenorphine and butorphanol on human neutrophil functions	Mikawa K, Akamatsu H, Nishina K, Uesugi T, Niwa Y	麻酔科
J Anesth	Effects of sivelestat, a new elastase inhibitor, on IL-8 and MCP-1 production from stimulated human alveolar epithelial type II cells	Misumi T, Tanaka T, Mikawa K, Nishina K, Morikawa O, Obara H, Takenokuchi M, Saigo K, Nakamachi Y, Kawano S, Hashimoto M, Fujioka T, Koizumi T, Tatsumi E, Kumagai S	麻酔科
Acta Haematol	Troglitazone inhibits cell growth and induces apoptosis of B-cell acute lymphoblastic leukemia cells with t(14;18)	Hashimoto M, Fujioka T, Koizumi T, Tatsumi E, Kumagai S	免疫内科
Clin Chem	Performance evaluation and cross-reactivity from insulin analogs with the ARCHITECT insulin assay	Moriyama M, Hayashi N, Ohyabu C, Mukai M, Kawano S, Kumagai S	免疫内科
Diagn Microbiol Infect Dis	Decreased susceptibility to fluoroquinolones and gyrA gene mutation in the Salmonella enterica serovar Typhi and Paratyphi A isolated in Katmandu, Nepal, in 2003	Shirakawa T, Acharya B, Kinoshita S, Kumagai S, Gotoh A, Kawabata M	免疫内科
Int J Med Sci	Serum cystatin C levels to predict serum concentration of digoxin in Japanese patients	Nakamura I, Ioroi I, Sakaeda T, Horinouchi M, Hayashi N, Saito K, Kosaka M, Okamura N, Kadoyama K, Kumagai S, Okumura K	免疫内科
Jpn J Clin Oncol	Anticoagulant-Induced Pseudothrombocytopenia Occurring after Transcatheter Arterial Embolization for Hepatocellular Carcinoma	Yoshikawa T, Nakanishi K, Maruta T, Takenaka D, Hirota S, Matsumoto S, Saigo K, Ohno Y, Fujii M, Sugimura K	免疫内科
Biol Pharm Bull	MDR1 T-129C polymorphism can be predictive of differentiation, and thereby prognosis of colorectal adenocarcinomas in Japanese	Koyama T, Nakamura I, Komoto C, Sakaeda T, Taniguchi M, Okamura N, Tamura T, Aoyama N, Kamigaki T, Kuroda Y, Kasuga M, Kadoyama	薬剤部
Drug Metab Pharmacokinet	Genotype-dependent Down-regulation of Gene Expression and Function of MDR1 in Human Peripheral Blood Mononuclear Cells under Acute Inflammation	Markova S, Nakamura T, Sakaeda T, Makimoto H, Uchiyama H, Okamura N, Okumura K	薬剤部
Drug Metab Pharmacokinet	Induction of human P-glycoprotein in Caco-2 cells: development of a highly sensitive assay system for P-glycoprotein-mediated drug transport	Shirasaka Y, Kawasaki M, Sakane T, Omatsu H, Moriya Y, Nakamura T, Sakaeda T, Okumura K, Langguth P, Yamashita S	薬剤部
Drug Metab Pharmacokinet	MDR1 haplotype frequencies in Japanese and Caucasian, and in Japanese patients with colorectal cancer and esophageal cancer	Komoto C, Nakamura I, Sakaeda T, Kroetz DL, Yamada T, Omatsu H, Koyama T, Okamura N, Miki I, Tamura T, Aoyama N, Kasuga M, Nakamura I, Ioroi I, Sakaeda T, Horinouchi M, Hayashi N, Saito K, Kosaka M, Okamura N, Kadoyama K, Kumagai S, Okumura K	薬剤部
Int J Med Sci	Serum cystatin C levels to predict serum concentration of digoxin in Japanese patients	Sakaeda T, Iijima K, Nozu K, Nakamura T, Moriya Y, Nishikawa M, Wada A, Okamura N, Matsuo M, Okumura K	薬剤部
J Hum Genet	Prediction of systemic exposure to cyclosporine in Japanese pediatric patients		薬剤部

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
J Pharm Pharmacol	Haloperidol is an inhibitor but not substrate for MDRI/P-glycoprotein	Iwaki K, Sakaeda T, Kakumoto M, Nakamura T, Komoto C, Okamura N, Nishiguchi K, Shiraki T, Horinouchi M, Okumura K	薬剤部
Neurol Med Chir (Tokyo)	Effect of Therapeutic Moderate Hypothermia on Multi-drug Resistance Protein 1-Mediated Transepithelial Transport of Drugs	Jin JS, Sakaeda T, Kakumoto M, Nishiguchi K, Nakamura T, Okamura N, Okumura K	薬剤部
Pediatr Res	Intravenous infusion of an antisense oligonucleotide results in exon skipping in muscle dystrophin mRNA of Duchenne muscular dystrophy	Takeshima Y, Yagi M, Wada H, Ishibashi K, Nishiyama A, Kakumoto M, Sakaeda T, Saura R, Okumura K, Matsuo M	薬剤部
Pediatr Res	Intravenous infusion of an antisense oligonucleotide results in exon skipping in muscle dystrophin mRNA of Duchenne muscular dystrophy	Takeshima Y, Yagi M, Wada H, Ishibashi K, Nishiyama A, Kakumoto M, Sakaeda T, Saura R, Okumura K, Matsuo M	薬剤部
TDM研究	筋ジストロフィー患者に対するゲンタマイシン療法時におけるゲンタマイシンTDM	中村任, 守屋友加, 胡本千穂, 打保裕子, 足立恵美, 岡村昇, 柴田敏之, 八木麻理子, 竹島泰弘, 松尾敏文, 奥村勝彦	薬剤部
TDM研究	低濃度域のタクロリムス血中濃度測定についての問題点とその対応策	大松秀明, 打保裕子, 五百蔵武士, 守屋友加, 胡本千穂, 白木孝, 中村任, 西口工司, 岡村昇, 柴田敏之, 奥村勝彦	薬剤部
医療薬学	筋ジストロフィー患者に対するゲンタマイシン療法時における腎機能評価	高橋志子, 中村任, 守屋友加, 白木孝, 林伸英, 熊谷俊一, 岡村昇, 八木麻理子, 竹島泰弘, 松尾雅文, 柴田敏之, 奥村勝彦	薬剤部

(様式第12)

診療並びに病院の管理及び運営に関する記録簿の管理方法

管理責任者氏名	病院長 杉村和朗	
管理担当者氏名	薬剤部長 平井みどり 学務課長 古杉俊輔	総務課長 江本一行 医事課長 網野啓吾

		保管場所	分類方法	
診療に関する記録簿 各科診療日誌、手術記録、看護記録 検査所見記録、紹介状、退院した患者に係る 入院期間中の診療経過の要約		診療録センター	病歴資料については 診療録センターで集中 管理を行い、エックス 線写真、処方せん、病 院日誌は当該担当部署 において、保管してい る。	
エックス線写真		各診療科		
処方せん		薬剤部		
病院日誌		総務課		
病院の管理及び 運営に関する諸 記録	従業者数を明らかにする帳簿	総務課		
	高度の医療の提供の実績	医事課		
	高度の医療技術の開発及び評価の実績	学務課		
	高度の医療の研修の実績	総務課		
	閲覧実績	総務課		
	紹介患者に対する医療提供の実績	医事課		
	入院患者数、外来患者及び調剤の数を 明らかにする帳簿	医事課 薬剤部		
	確規則 の第9 条の 23 及び 第11 条各号に 掲げる 体制	専任の医療に係る安全管理を行 う者の配置状況		医事課
		専任の院内感染対策を行う者の 配置状況		医事課
		医療に係る安全管理を行う部門 の設置状況		医事課
		当該病院内に患者からの安全管 理に係る相談に適切に応じる体 制の確保状況		医事課
		医療に係る安全管理のための指 針の整備状況		医事課
		医療に係る安全管理のための委 員会の開催状況		医事課
		医療に係る安全管理のための職 員研修の実施状況		総務課
医療機関内における事故報告等 の医療に係る安全の確保を目的 とした改善のための方策の状況		医事課		

(注) 「診療に関する諸記録」欄には、個々の記録について記入する必要はなく、全体としての管理方法の概略を記入すること。

(様式第13)

病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法及び紹介患者に対する医療提供の実績

○病院の管理及び運営に関する記録簿の閲覧方法

管理責任者氏名	病院長 杉村和朗
管理担当者氏名	薬剤部長 平井みどり 学務課長 古杉俊輔 総務課長 江本一行 医事課長 網野啓吾
閲覧の求めに応じる場所	応接室

○病院の管理及び運営に関する記録簿の閲覧の実績

前年度の総閲覧件数	延	0件
閲覧者別	医師	延 0件
	歯科医師	延 0件
	国	延 0件
	地方公共団体	延 0件

○紹介患者に対する医療提供の実績

紹介率	60.4%	算定期間	平成18年4月1日～平成19年3月31日
算出根拠	A: 紹介患者の数	14,420人	
	B: 他の病院又は診療所に紹介した患者の数	3,524人	
	C: 救急用自動車によって搬入された患者の数	1,108人	
	D: 初診の患者の数	28,016人	

- (注) 1 「紹介率」欄は、A、B、Cの和をBとDの和で除した数に100を乗じて小数点以下第1位まで記入すること。
2 A、B、C、Dはそれぞれの延数を記入すること。

規則第9条の23及び第11条各号に掲げる体制の確保状況

① 専任の医療に係る安全管理を行う者の配置状況	有 (1名) ・ 無
② 専任の院内感染対策を行う者の配置状況	有 (1名) ・ 無
③ 医療に係る安全管理を行う部門の設置状況	有 ・ 無
・ 所属職員： 専任 (2) 名 兼任 (15) 名 ・ 活動の主な内容： (別紙のとおり)	
④ 当該病院内に患者からの安全管理に係る相談に適切に応じる体制の確保状況	有 ・ 無
⑤ 医療に係る安全管理のための指針の整備状況	有 ・ 無
・ 指針の主な内容 (別紙のとおり)	
⑥ 医療に係る安全管理のための委員会の開催状況	年 12 回
・ 活動の主な内容 (別紙のとおり)	
⑦ 医療に係る安全管理のための職員研修の実施状況	年 6 回
・ 研修の主な内容： (別紙のとおり)	
⑧ 医療機関内における事故報告等の医療に係る安全の確保を目的とした改善のための方策の状況	
・ 医療機関内における事故報告等の整備 (有 ・ 無) ・ その他の改善のための方策の主な内容： (別紙のとおり)	

[別紙]

③ 活動の主な内容：

- (1) 医療安全管理委員会の資料の作成、議事要旨の作成及び保存を行っている。
- (2) インシデントの発生時、医療事故かヒヤリハットに該当するかを分析し、事故等であれば、緊急問題検討会議を開催する。緊急問題検討委員会で、事故当事者より診療録に基づき報告を行うよう指導している。診療録、看護記録の確認も行っている。
- (3) インシデント審議依頼書に患者・家族への対応状況について記入する欄を設けている。記入漏れや詳細内容については、医療安全管理室で確認・指導を行っている。
- (4) 緊急問題検討会議で、病院長を始め事務部長や看護部長等より事故当事者・直属の上司への原因究明の調査を行っている。又是正処置実施計画書・報告書をもって事故防止策の提出を発生部署へ依頼している。議事要旨を医療安全管理委員会で報告している。
- (5) 各部署にリスクマネージャーが任命・配置されている。必要に応じリスクマネージャー連絡会議を開催し、各リスクマネージャーに事例等を報告している。新任のリスクマネージャーには、研修を行っている。
又毎月刊行の附属病院広報誌に、リスクマネジメントニュースを掲載し医療安全に関する情報を公開している。
- (6) 医療安全管理マニュアルを作成し、全部署に配付し、医療事故の防止を図っている。又、職員全員に医療スタッフポケットマニュアル配付し説明を行っている。さらに、医療情報端末から医療安全管理マニュアルがダウンロードできる。
又年2回医療事故特別防止月間を設け実施している。内容は、事故防止のポスターの掲示、医療事故防止のための職員必修講習の開催、医療安全管理室より各リスクマネージャーへ点検項目を依頼し実施している。点検結果を医療安全管理室で集約分析し、リスクマネージャー連絡会議で講評している。

⑤ 指針の主な内容：

- (1) 医療機関における安全管理に関する基本的考え方
大学病院は一方では高度の医療を提供する使命を持ち、また、医療経済の上からも効率的な運用が求められているが、それにもまして患者さんの安全を第一に、一貫して患者さんの視点に立つ医療を心がける。また、事故を誘発しない環境や、未然に防ぐことのできるシステムを組織全体として構築することが必要である。そのための取り組みとして、①リスクマネジメントマニュアルの作成②教育・学習活動の展開③医療事故、ヒヤリ・ハット報告システムの確立④常設委員会の設置を位置づけている。
- (2) 医療に係る安全管理のための委員会その他医療機関内の組織に関する基本的事項
病院全体のレベルと各部門レベルのそれぞれで体制を確立するとともに、両者の連絡を図り、病院としての一元的な体制を整備することが重要である。本院では、中枢機関として「医療安全管理委員会」および「医療安全管理室」が設置されてい

る。また、各部署に「リスクマネージャー」が任命・配置されている。

(3) 医療に係る安全管理のための職員研修に関する基本方針

以下のような講習を毎年行う。①医療安全管理に関する職員必修講習会（年2回以上）②研修医、看護師、技官に対する採用時研修③医学部学生に対する医療安全管理に関する卒前教育④その他、医療安全に関連する講習会（輸血、感染対策など）（適宜）

(4) 医療機関内における事故報告等の医療に係る安全の確保を目的とした改善のための方策に関する基本方針

医療事故が起こった場合、直ちに専任リスクマネージャーに連絡し、さらに24時間以内に必ずインシデント審議依頼書を提出する。

ヒヤリ・ハット報告に関しては、平成13年2月からオンライン入力システムが整備されデータベース化された。このデータベースを活用することによりヒヤリ・ハット内容の収集・分析を行い、事故に進展するのを未然に防ぐ方策を作成し、そのための訓練の実施や医療システムの見直しに役立てる。

(5) 医療事故等発生時の対応に関する基本方針

事故発生時の対応は、①直ちに医師、看護師等の連携の下に救急処置や医療上の最善の処置をとる。②医療事故が起こった場合、直ちに専任リスクマネージャーに連絡し、さらに24時間以内に必ずインシデント審議依頼書を提出する。③患者さんに対して誠心誠意治療に専念するとともに、患者さん及び家族に対しては、誠意をもって事故等の説明を行う。④患者の状況、処置の方法・患者及び家族への説明内容を、診療録、看護記録等に詳細に記載する。本院に過失があると判断した場合（可能性も含む）は、速やかに医療事故調査委員会を設置し、事故原因を調査究明し、再発防止に万全の処置を講じる。

(6) 患者等に対する当該指針の閲覧に関する基本方針

原則的に患者さん、あるいは外部からの閲覧の求めに応じる方針である。また、院内患者情報コーナーにもマニュアルを置き、閲覧できるようにする。

(7) その他医療安全の推進のために必要な基本方針

ダブルチェックの励行を行う。

⑥ 活動の主な内容：

- (1) インシデント審議依頼やヒヤリハット事例に関する情報の収集
- (2) 収集された情報とその分析に基づき、病院内で具体的な対策の企画、実施
- (3) 医療現場への的確な情報の提供
- (4) リスクマネジメントマニュアルの作成
- (5) 医療事故防止の教育・学習の展開等の任務を行う
- (6) 医療相談の報告に基づく指導

⑦ 医療に係る安全管理のための職員研修の実施状況

- ・研修の主な内容

今年度計画（実績）

- ・医療安全管理室、感染制御部が合同で医療安全に関する職員必修講習Ⅰを前期に5回開催し、出席率の向上に努めている。
- ・平成19年1～2月かけて、医療安全に関する職員必修講習Ⅱを後期として4回開催した。中途採用者にも出席を促した。
- ・Basic Life Support と自動体外式除細動器の講習会の実施
平成16年6月よりBasic Life Support と自動体外式除細動器の講習会を実施し、本年も継続し行っている。看護師、医師の受講者に人工呼吸、心臓マッサージ、除細動の実習が行われた。月2回の開催で実施されている。平成18年8月よりガイドライン2005に対応した講習内容に改めた。

⑧

- ・医療機関内における事故報告等の整備
 - イ. ⑤の(4)の回答と同じ
- ・その他の改善のための方策の主な内容
 - イ. 医療スタッフポケットマニュアルの配付
平成15年11月より医療安全管理及び感染予防等のエッセンスを掲載した医療スタッフポケットマニュアルを医療従事者全員に配付した。
 - ロ. 薬剤情報検索システム
平成17年6月より薬剤情報検索システムの運用を開始した。それにより、処方オーダー時に投与量や効用などの情報が検索できるようになった。
 - ハ. 持参薬の病棟薬剤師による処方チェックシステム
平成17年8月より持参薬の病棟薬剤師による処方チェックシステムを立ち上げた。
 - ニ. インスリン指示票の統一
平成16年12月よりインスリン指示票を配付し、指示の統一化を図った。
 - ホ. 是正処置実施計画書・報告書の作成
平成17年4月よりレベル3b以上のインシデントや、ヒヤリ・ハットのうち重大性の非常にあるものなど、ヒヤリハットの検討会で是正計画を作成した方が良いと判断された事例について、部署に是正処置実施計画書・報告書の作成を依頼し、検証することとした。
 - ヘ. 院内巡回の定期化
平成17年度より、病棟・外来・中央診療部門等の全ての部署に対し、テーマを決めて毎月2～3部署ずつ巡回を行い、結果を診療科長等会議で報告している。又上記「是正処置実施計画書・報告書」の報告のあった部署については、巡回時確認を行っている。

平成18年度安全管理の体制確保のための職員研修

番号	研修名	開催日	時間	場所	対象者	参加人数	講師	内容	担当係
1	新規採用職員合同研修	平成18年4月3日	10:10～12:00	大講義室	新規採用の教員 医員, 医員(専攻医), 医員(研修医), 看護師, 医療職員	252	医療安全管理室	リスクマネジメントについて	総務課 職員係
2	新規採用職員合同研修	平成18年4月3日	14:30～15:30	大講義室	新規採用の教員 医員, 医員(専攻医), 医員(研修医), 看護師, 医療職員	252	滝澤功治弁護士	医療過誤をめぐる諸問題	総務課 職員係
3	新規採用職員合同研修	平成18年4月4日	13:00～14:50	大講義室	新規採用の教員 医員, 医員(専攻医), 医員(研修医), 看護師, 医療職員	252	感染制御部	院内感染対策について 針刺し事故防止のため の器具取扱等の講習について	総務課 職員係
4	医療安全に関する職員講習会	平成18年4月6日	17:30～18:30	大講義室	医療従事者	174	東京大学大学院 前田正一 助教授	新しいインフォームド コンセントのスタンダード	医事課 医療安全管理係
5	医療安全に関する職員必修講習Ⅰ	平成18年7月5日	17:30～18:30	大講義室	医療従事者	1,344	荒川創一、木下承 皓、 江原一雅、高橋京 子、 池上峰子、黒坂昌	「抗菌薬の適正使用につ いて」「職務感染防止に ついて」「エラーを防ぐポ イント」「診療録の記載の ポイントについて」	医事課 医療安全管理係
		平成18年7月10日	14:00～15:00						
		平成18年7月11日	14:00～15:00						
		平成18年7月21日	17:30～18:30						
6	医療安全に関する職員必修講習Ⅱ	平成18年7月24日	17:30～18:30	大講義室	医療従事者	1,268	都築大祐、江原一 雅、 川嶋隆久	「MRSAについて」「平成 18年の事例から学ぶ」「 新しい心肺蘇生法ガイド ライン2005」	医事課 医療安全管理係
		平成19年1月16日	14:00～15:20						
		平成19年1月25日	17:30～18:50						
		平成19年2月13日	17:30～18:50						
		平成19年2月19日	17:30～18:50						